Panasonic®

品　番
TH-47LFP30J (47V型)
TH-42LFP30J (42V型)

取扱説明書
フルハイビジョン液晶ディスプレイ（業務用）

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（5〜8ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- この取扱説明書は、TH-47LFP30J（47V型）、TH-42LFP30J（42V型）共用です。
- 製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

T6103569062
1AA6P1P6030--

もくじ

● この取扱説明書のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

設置のための注意事項

- お客様による設置は絶対に行わないでください。設置は専門の工事業者またはお買い上げ販売店にご依頼ください。
- 本機は、防塵・防水規格であるIP66 に適合した商品です。本機の防塵性・防水性に手を加えたり、損傷を与えるようなことはしないでください。
- 本機の防塵・防水性能は、無破損・無故障を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

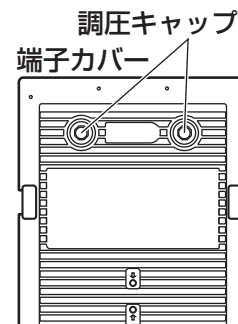
警告 **防塵性・防水性が損なわれた状態で使用しますと、火災・感電・故障の原因となります。**

- 本機は、国際規格であるIP値（Ingress Protection 内部侵入に対する保護）において防塵性能6 レベル、防水性能6 レベルの規格に適合しています。

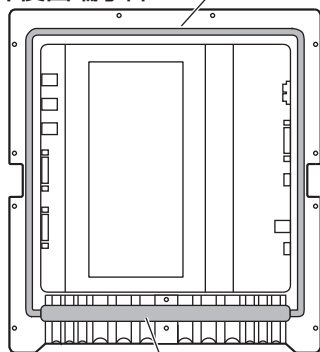
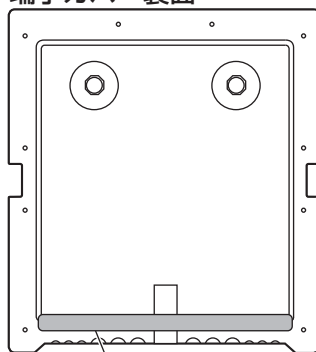
これから説明する内容は、本機の防塵性・防水性を損なわないようにするためのものです。

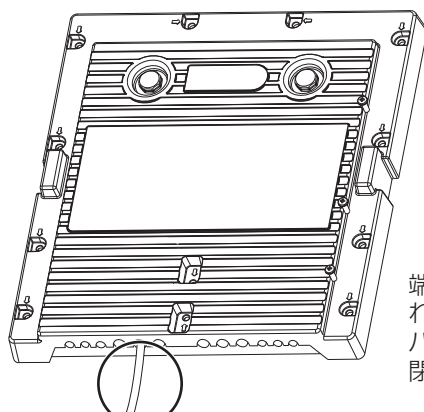
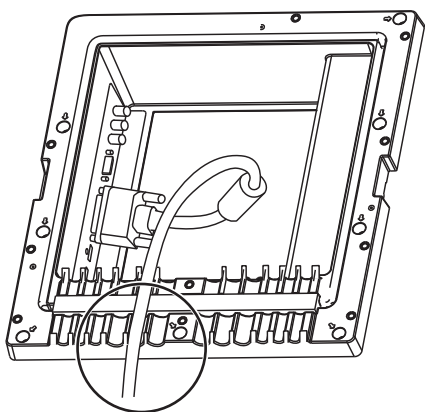
■ 調圧キャップ取り扱い上のご注意

- 端子カバーの調圧キャップ（2箇所）をゆるめたり取り外したりしないでください。キャビネットの気密性が損なわれます。
- 調圧キャップを覆うなど、通気を妨げないでください

調圧キャップは本機内部の空気の圧力を調整するために設けられています。
空気は通しますが水などの液体は通さない特殊な材質を使用しています。

■ 端子カバーについて

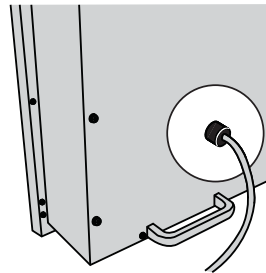
機器のケーブル類を端子に接続した後、端子カバーを取り付ける際には密閉が正しく行なわれること、すべての固定用ネジを使って固く端子カバーが閉められていることを確認してください。
端子カバーの密閉を正しく行うために下記のポイントに注意してください。

- 固定用シール材がカバー内の正規の場所に固定されているか確認してください。固定用シール材はケーブル部分を密閉するための重要な部品です。

端子カバー裏面

固定用シール材

- ケーブルは端子板ベースにある窪んだ部分の型に密着させてください。

端子板ベースにある窪みに沿って引き出されたケーブルを、端子板ベースと端子カバー両方の固定用シール材で挟み込んで密閉を保つ構造になっています。

設置のための注意事項

■ 電源コードについて

●防水性を維持するために電源コードを後面プレートに固定している部分を緩めないでください。
●電源コードが出ている部分をきつく曲げないでください。断線の原因となることがあります。

■ 保護コーティングについて

●キャビネットのアルミ部分や後面プレートはコーティングにより腐食から保護されていますので、表面に傷を付けないように気をつけてください。傷がついた場合はそこから腐食が進む可能性があります。

■ 設置する場所について

●直射日光にさらされるような取り付けはしないでください。直射日光が当たると液晶パネルに悪影響を与える場合があります。
●直射日光が当たると画面に黒い影を発生させることがあります。この影は温度が下がると消えます。
●直射日光を避けるために本機の上に「ひさし」を設置することをお勧めします。
●プールや温泉、海の近く、薬品やガスを使用する工場内などの特殊な環境に長期間設置する場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

■ 設置の条件について

●外気温度が4℃以下になる環境で使用する場合は、必ず冬期モード（Winter Mode）を「On」に設定してください。内部の温度を保ち、起動をスムーズに行います。(☞ 41 ページ)
●長期間、連続して水をかけるような状態での展示や使用は行わないでください。

■ 壁などに設置する場合

●取付金具については事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
●設置場所は本機と取付金具の総重量を恒久的に十分に保持できる、強度のある場所をお選びください。強度が不足する場所への設置は、落下など重大な事故の原因となることがあります。
●人がぶら下がったり、寄りかかれるような場所、通行人がぶつかってしまうような場所には設置しないでください。事故の原因となることがあります。
●取付金具や取り付け場所に不具合が発生した場合を想定して、転倒・落下防止などの対策を行ってください。
●周囲の環境によっては経年変化などで取付強度が不足する場合があります。専門の工事業者に依頼し、定期的に点検や補修を行ってください。
●ネジのゆるみなどの異常や不具合が発見された場合は、すぐに専門の工事業者またはお買い上げ販売店に修理を依頼してください。
●据付・取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損害については、弊社は一切責任を負いません。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

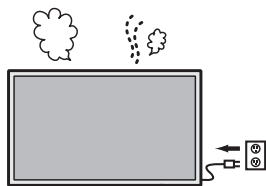
■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	気をつけていただく内容です。
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

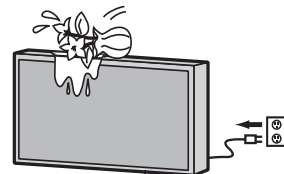
■ 故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！ 電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントを使用ください

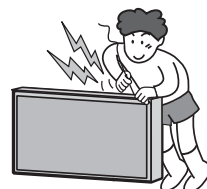
電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■ 内部に異物や水などの液体が入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

■ 壁掛け工事や天吊り工事は、工事専門業者にご依頼ください

● 壁への取り付けにはVESA規格標準の壁掛け金具（VESA 400×400）を必ず使用してください。

■ 異物を入れないでください

禁止

内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

● 特にお子様にはご注意ください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 警告

電源コードについて

■ クラスⅠ構造の本機は、必ず、電源プラグを保護接地があるコンセントに接続してください。

■ 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください

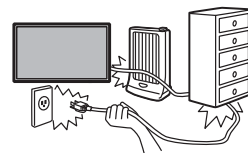
湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

感電の原因となります。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外では使用しないでください

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

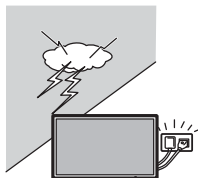
■ 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

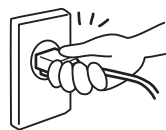
● 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

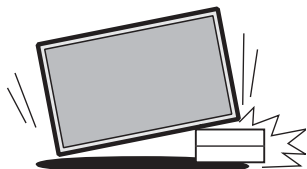
差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 雷が鳴りだしたら本機には触れないでください

感電の原因となります。

■ アースは確実に行ってください

感電の原因となります。本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に行ってご使用ください。

● アース工事は専門業者にご依頼ください。

■ 不安定な場所に置かないでください

ぐらついた台の上や傾いた所など、倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■ 端子カバーをしっかり取り付けて使用してください

防塵防水性が損なわれ、火災・感電・故障の原因となります。

警告

■ 裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造したりしないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

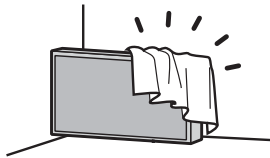
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

	高圧注意
⚡	サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。 内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

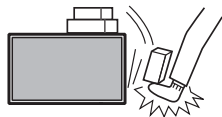
注意

■ 放熱を妨げないでください。

禁止

本機はキャビネットの表面から熱を逃がす構造になっています。内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 上面・左右は10 cm以上、後面は5 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。また、本機下面と床面との空間をふさがないでください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください
- 動作使用条件の温度範囲内で使用してください。

■ 上に物を置かないでください

禁止

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■ 長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■ 本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください

禁止

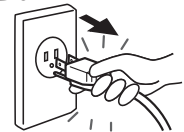
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

■ 本機に脚立を立てかけるなどしないでください

禁止

落下してけがの原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■ 移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグや機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 本機に衝撃を与えないでください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠注意

■ 接続ケーブルの処理は確実に行ってください

ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされますと、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

■ 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■ 強い力や衝撃を加えないでください

禁止

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。

■ 電源についてお守りください

- 本機は電源コンセントの近くに設置し、万一異常が生じたときはすぐに電源プラグを抜けるようにしてください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。
- 本機は電源プラグをコンセントに差し込んだ状態では通電しています。完全に電源から切り離すためには、電源プラグをコンセントから抜く必要があります。

■ 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください
■ 運搬や移動をする場合は、指定した個所を保持して行ってください

落下してけがの原因になることがあります。

■ 接続ケーブルを引っぱったり、ひっかけたりしないでください

禁止

倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、お子様にはご注意ください。

■ 電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■ キャビネットの取り扱いに注意してください

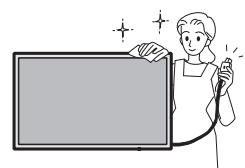
- 金属製キャビネットのコーナー部分などにぶつかりますとけがの原因となることがあります。
- 本機を持ち上げるときはハンドルを持ち、落下に注意してください。けがや破損の原因となることがあります。

お手入れについて

■ 1年に一度は設置・接続状況の点検をしてください。

設置の安全性や接続の状況を確認し、トラブルを未然に防止するため、点検をお勧めします。費用などは販売店にご相談ください。

■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

お手入れ／上手な使いかた

■ 設置されるとき

本機の設置については、下記の事項をお守りください。

- **機器相互の干渉に注意してください。**

  電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけて設置してください。

- **機器の接続は電源を「切」にして行ってください。**

  各機器の説明書に従って、接続してください。

- **振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。**

  本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
  振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。

- **本機の質量に耐えられる場所に設置してください。**

  指定の取り付けユニットをご使用ください。

- **高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。**

  高圧電線や動力源の近くに本機を設置すると妨害を受ける場合があります。

- **直射日光を避け、熱器具から離して設置してください。**

  キャビネットの変形や故障の原因となります。

- **本機を移動されるとき。**

  ディスプレイパネル面を上または下にしての移動はパネル内部の破損の原因となります。

- **本機を縦置きに設置されるとき。**

  縦置き設置する場合は、必ず電源ランプを上側にして設置してください。

■ ご使用になるとき

- **本機は残像が発生することがあります。**

  静止画を継続的に表示した場合、残像が生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。

- **画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません。**

  液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

- **液晶パネル表面について**

  液晶パネル表面に指紋や汚れがつくと、きれいな映像が見られません。
  傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。

- **ディスプレイ本体の一部が熱くなることがあります。**

  前面パネル、天面、背面の一部は温度が高くなっておりますが、性能・品質には問題ありません。

- **長時間ご使用にならないときは**

  電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
  リモコンで電源を切った場合は約 0.2 W（待機電力低減設定「オフ」）または約 0.1 W（待機電力低減設定「オン」）、本体の電源を切った場合は約 0.1 W の電力を消費します。

■ お手入れについて

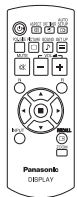
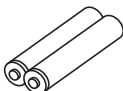
必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- **キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布（綿・ネル地など）で軽くふく**

  ・ひどい汚れやディスプレイパネルの表面に付着した指紋汚れなどは、水で100倍に薄めた中性洗剤に布をひたし、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
  ・水滴が内部に入ると故障の原因になります。

お知らせ　液晶パネルの表面は特殊な加工をしています。固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

- **化学ぞうきんのご使用について**

  ・液晶パネルの表面には使用しないでください。
  ・キャビネットにご使用の際はその注意書に従ってください。

- **殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない**

  キャビネットの変質や塗装がはがれます。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。

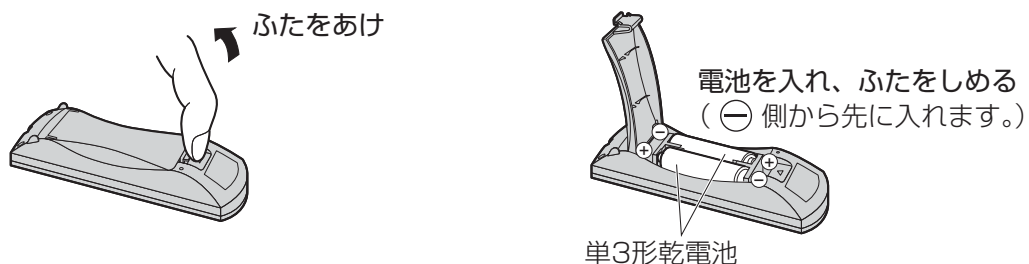
付属品の確認

付属品が入っていることをご確認ください。(　　)は個数です。

□ リモコン（1）
N2QAYB000535

□ 単 3 形乾電池（2）

お知らせ
リモコンは防水仕様ではありません。

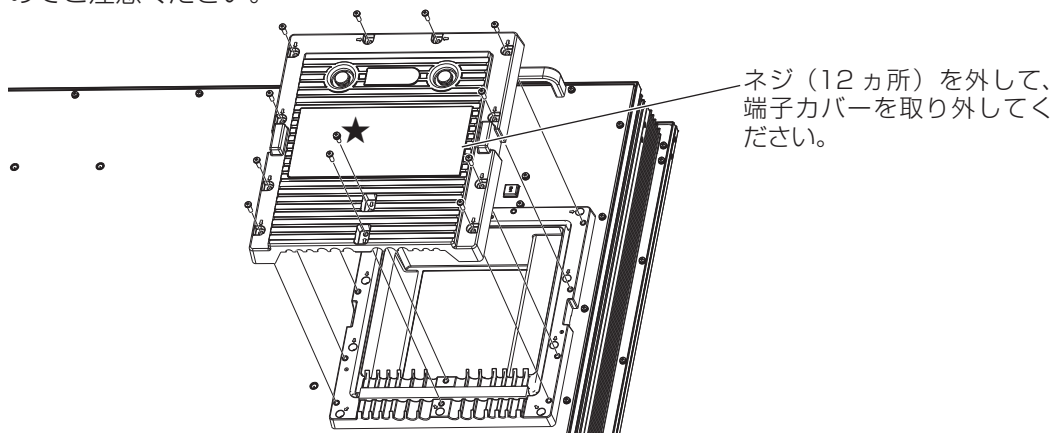
リモコンの電池の入れかた

お願い
- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- 電池を分解したり、火の中に投入したりしないでください。
また、直射日光の当たる場所や火のそばなど、高温の場所に保管しないでください。

接続

端子カバーの外しかた

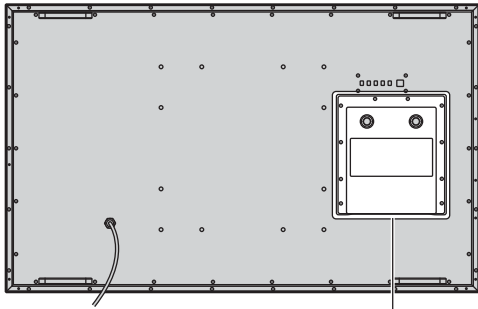
本機の入出力端子には防塵防水機能を保持するための端子カバーが取り付けられています。

ケーブル類を接続するために端子カバーを取り外すときは、端子カバーの脱落防止のために下・中・上の順番に12本すべてのネジを抜き取ってください。一部のネジが残った状態で端子カバーを開くと、端子カバーが破損しますのでご注意ください。

ネジ（12ヵ所）を外して、端子カバーを取り外してください。

お願い
- 接続後は、ケーブルが溝に沿って重なりなく引き出されていることを確認し、必ず12本すべてのネジを止め、端子カバーをしっかりと取り付けて使用してください。内部に水などが浸入して火災や感電、故障の原因となります。
- ★印のネジ1本にのみ防水ワッシャを使用しています。端子カバーを取り付けるときは、防水ワッシャを通して★印のネジを取り付けてください。

端子カバーの取り扱いについては、3ページの「端子カバーについて」を必ずお読みになり、正しくお使いください。

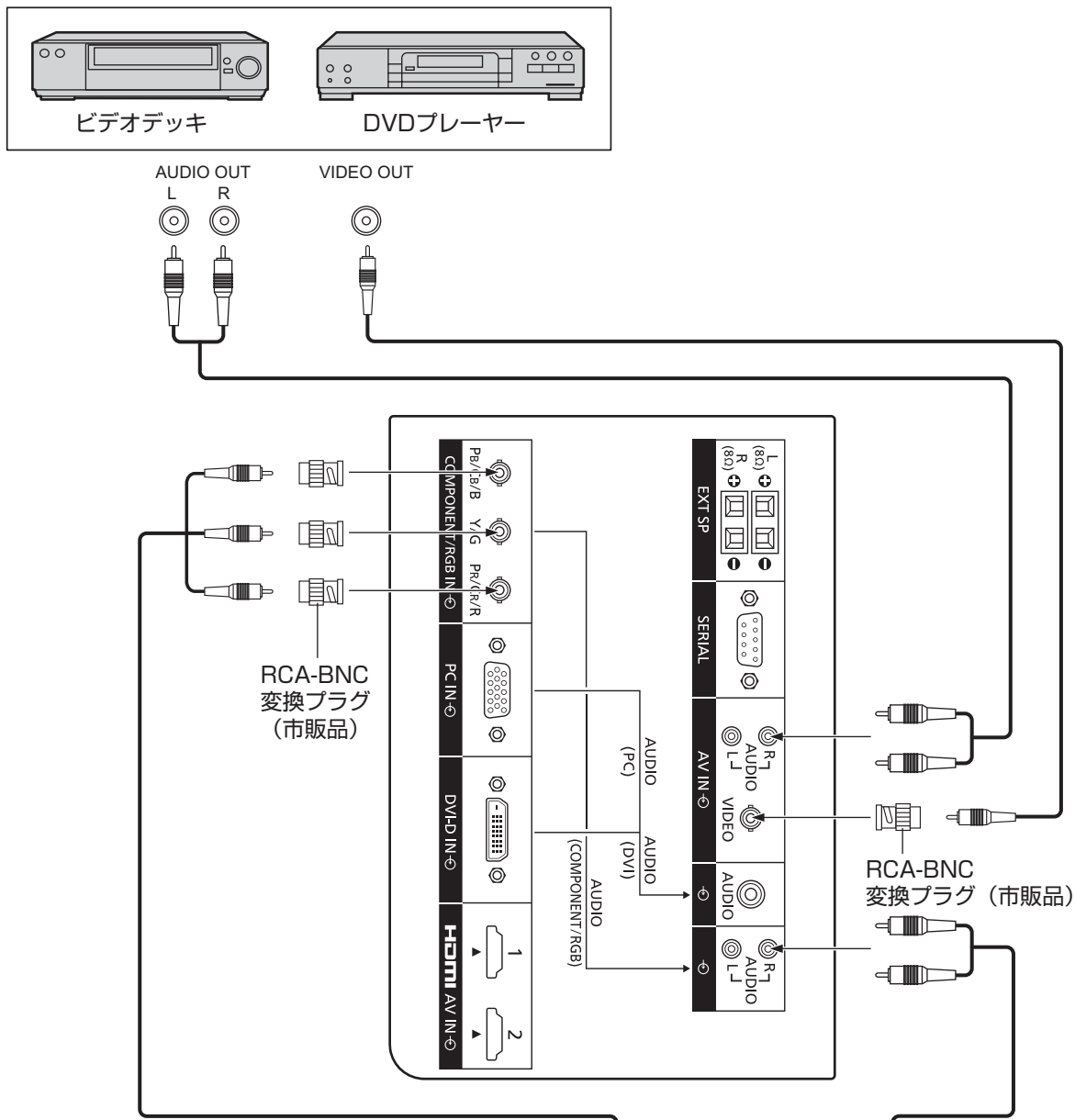
接続

外部機器の接続

EXT SP
スピーカー出力端子
（赤）
（黒）
（赤）
（黒）
①レバーを押しながら芯線を差し込む。
②レバーを戻す。
お願い
⊕と⊖をショートさせないでください。
端子カバーを取り外す
(☞10ページ)
COMPONENT/RGB IN
コンポーネント/RGBビデオ入力端子
(☞12ページ)
PC IN
パソコン入力端子
(☞14ページ)
DVI-D IN
DVI-D入力端子
(☞13ページ)
AV IN
HDMI1, HDMI2
HDMI入力端子
(☞13ページ)
SERIAL
パソコンに接続して本機を制御します。
(☞15ページ)
AV IN
VIDEO
コンポジットビデオ入力端子
(☞12ページ)

接続

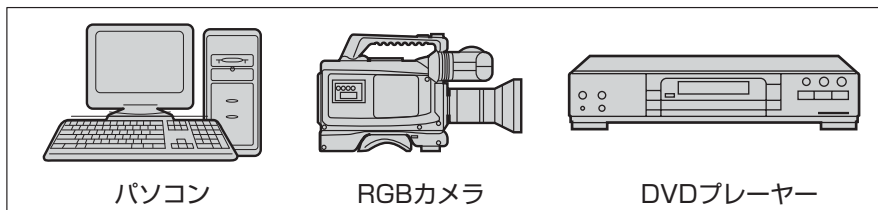
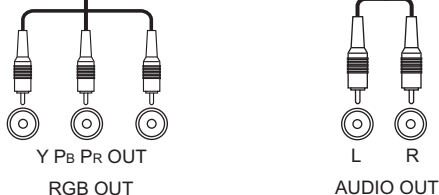
VIDEO（ビデオ入力）端子、COMPONENT RGB IN（コンポーネント／RGB入力）端子の接続例

お知らせ

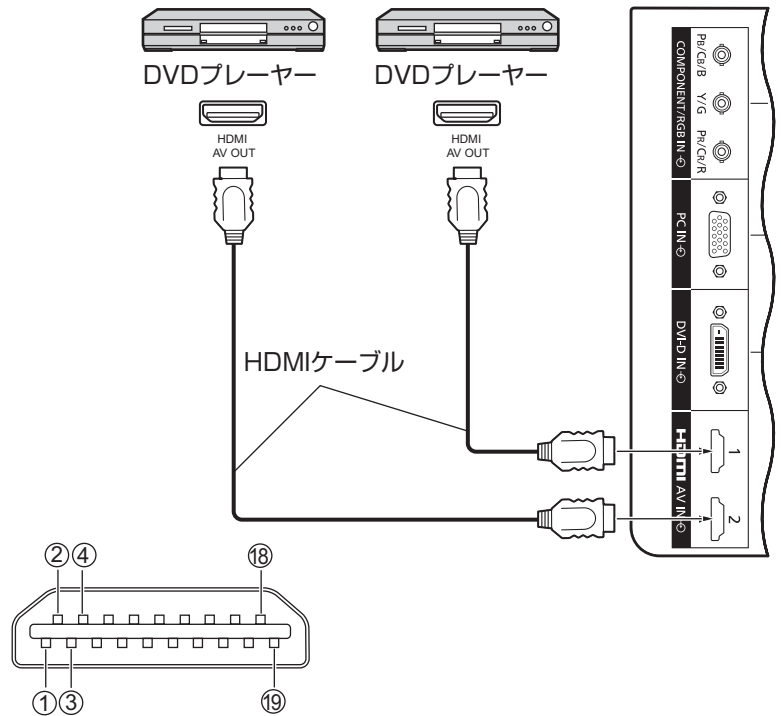
- 映像機器や接続ケーブルおよび変換プラグは本機に付属していません。
- ブラウン管の走査を利用した電子銃による光線銃等のゲーム機器は液晶ディスプレイの構造上、使用できません。

お願い

COMPONENT/RGB IN端子に接続された入力信号に合わせて「初期設定（SET UP）」の「コンポーネント入力切換」で色差ビデオかRGB入力の選択を行ってください。
（☞33ページ）

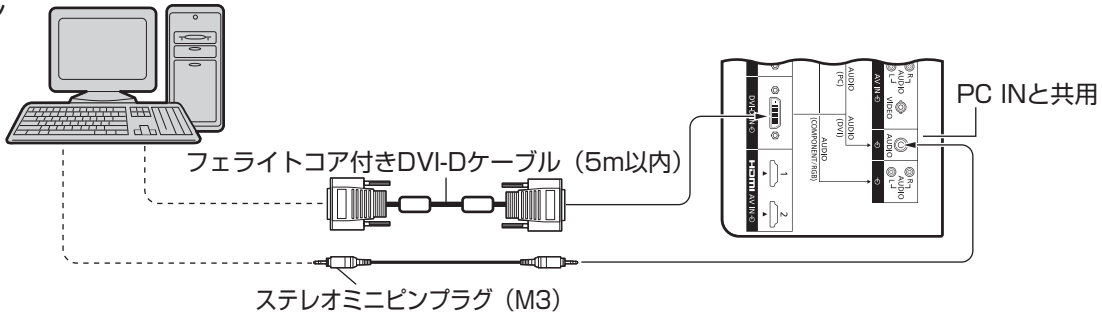
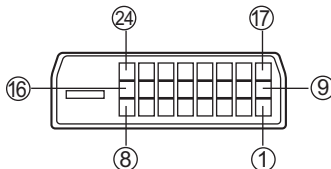
お知らせ

COMPONENT/RGB IN端子に入力のRGB信号はSYNC ON Gのみに対応しています。

HDMI（HDMI入力）端子の接続例

HDMI端子のピン配列と信号名

ピン No.	信号名	ピン No.	信号名
①	T.M.D.S データ2 ＋	⑪	T.M.D.S クロックシールド
②	T.M.D.S データ2 シールド	⑫	T.M.D.S クロックー
③	T.M.D.S データ2 －	⑬	CEC
④	T.M.D.S データ1 ＋	⑭	予備 (接続なし)
⑤	T.M.D.S データ1 シールド		
⑥	T.M.D.S データ1 －	⑮	SCL
⑦	T.M.D.S データ0 ＋	⑯	SDA
⑧	T.M.D.S データ0 シールド	⑰	DDC/CEC グラウンド
⑨	T.M.D.S データ0 －	⑱	+5V 電源
⑩	T.M.D.S クロック+	⑲	ホットプラグ 検出

お知らせ

映像機器やHDMIケーブルは本機に付属していません。

DVI-D IN（DVI-D入力）端子の接続例

DVI-D入力端子のピン配列と信号名

ピン No.	信号名	ピン No.	信号名
①	T.M.D.S. データ 2 －	⑬	―――
②	T.M.D.S. データ 2 ＋	⑭	+5V 電源
③	T.M.D.S. データ 2 シールド	⑮	アース
④	―――	⑯	ホットプラグ検出
⑤	―――	⑰	T.M.D.S. データ 0 －
⑥	DDC クロック	⑱	T.M.D.S. データ 0 ＋
⑦	DDC データ	⑲	T.M.D.S. データ 0 シールド
⑧	―――	⑳	―――
⑨	T.M.D.S. データ 1 －	㉑	―――
⑩	T.M.D.S. データ 1 ＋	㉒	T.M.D.S. クロック シールド
⑪	T.M.D.S. データ 1 シールド	㉓	T.M.D.S. クロック ＋
⑫	―――	㉔	T.M.D.S. クロック －

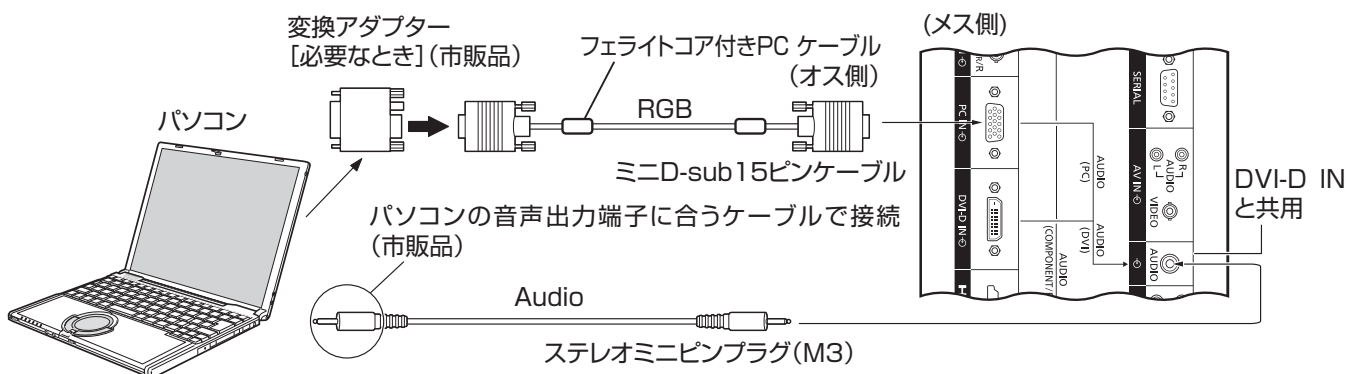
お願い

DVI-DケーブルはDVI規格準拠のフェライトコア付きケーブルをご使用ください。(ケーブルの長さや質によって画質は劣化する場合があります)

お知らせ

映像機器や接続ケーブルは本機に付属していません。

接続

PC IN（パソコン入力）端子の接続例

接続できるパソコン信号の種類

- 対応周波数は水平：30 kHz ～ 110 kHz、垂直：48 Hz ～ 120 Hz です。
  ※ パソコン側が以下の信号に対応している必要があります。

640×400:70 Hz	800×600:72 Hz	1280×768:60 Hz ※	1366×768:60 Hz ※
640×480:60 Hz	800×600:75 Hz	1280×960:60 Hz	1920×1080:60 Hz
640×480:72 Hz	800×600:85 Hz	1280×960:85 Hz	640×480:67 Hz（Mac13"）
640×480:75 Hz	1024×768:60 Hz	1280×1024:60 Hz	832×624:75 Hz（Mac16"）
640×480:85 Hz	1024×768:70 Hz	1280×1024:75 Hz	1152×870:75 Hz（Mac21"）
852×480:60 Hz ※	1024×768:75 Hz	1280×1024:85 Hz	
800×600:56 Hz	1024×768:85 Hz	1600×1200:60 Hz	
800×600:60 Hz	1152×864:75 Hz	1066×600:60 Hz ※	

- 「ノーマル」で最大1440×1080ドット、「フル」で最大1920×1080ドットの表示が可能です。（SXGA 対応）
  水平または垂直解像度が上記ドットを超えるものは簡易表示になり、細かい表示が十分判読できない場合があります。
- 対応周波数を超える信号を入力すると、正常な映像を表示できません。なお、範囲内でも一部正常な映像を表示できない場合があります。
- パソコンの画面が表示されない場合はパソコンの映像信号が上記の表に該当しているかご確認の上、設定を変更してください。ノートパソコンでは、省電力のために映像出力をオフにしている場合があります。そのときはパソコンのファンクションキーの操作などによりオンにできる場合があります。（パソコンの取扱説明書をご確認ください）

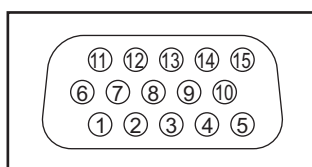
お願い

PCケーブルはフェライトコア付きケーブルをご使用ください。

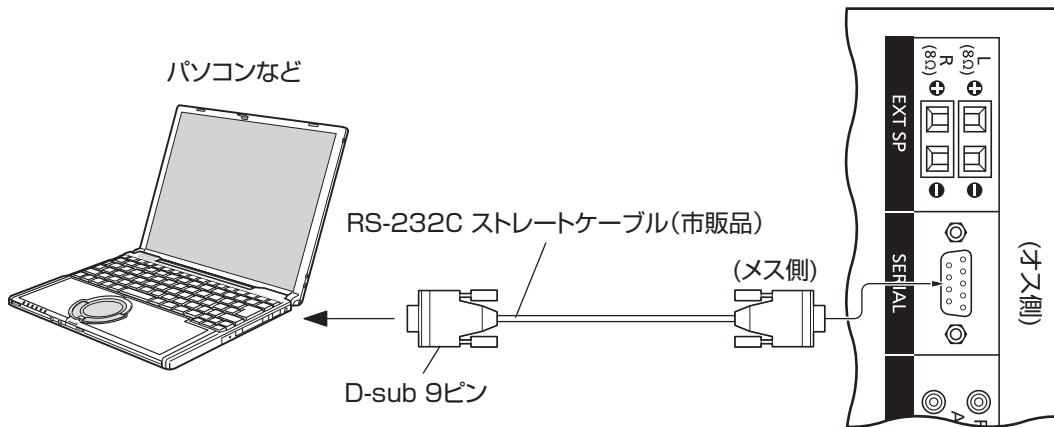
お知らせ

- ディスプレイのプラグ・アンド・プレイ（DDC2B）に対応していないパソコンは接続時の設定が必要です。
- パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
- D-sub15 ピン端子の機種やMacintosh のパソコンを接続する場合には必要に応じて市販の変換アダプターをお使いください。

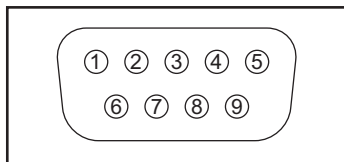
  ※パソコンのミニD-sub15 ピン端子が、DOS/V に対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。

パソコン入力端子（ミニD-sub15ピン）のピン配列と信号名

ピンNo.	信号名	ピンNo.	信号名	ピンNo.	信号名
①	R	⑥	GND(アース)	⑪	NC(無接続)
②	G	⑦	GND(アース)	⑫	SDA
③	B	⑧	GND(アース)	⑬	HD ／ SYNC
④	NC(無接続)	⑨	+5 V DC	⑭	VD
⑤	GND(アース)	⑩	GND(アース)	⑮	SCL

SERIAL（シリアル）端子の接続例（パソコンで制御する場合）

SERIAL（シリアル）端子はRS-232C 準拠のため、パソコンと接続して本体をパソコンで制御することができます。

お願い SERIAL（シリアル）端子とパソコンをつなぐ通信用RS-232Cストレートケーブルは、使用されるパソコンに合わせてご用意ください。

ピン配列と信号名

① ② ③ ④ ⑤
⑥ ⑦ ⑧ ⑨

本体側
シリアル〈SERIAL〉端子

ピンNo.	信号名	内　容
①	CD	NC
②	RXD	受信データ
③	TXD	送信データ
④	DTR	未使用
⑤	GND	グランド
⑥	DSR	未使用
⑦	RTS	（本体側で短絡）
⑧	CTS	（本体側で短絡）
⑨	RI	NC

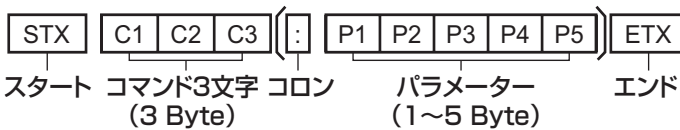
※ パソコン側の仕様で記載しています。

通信条件

信号レベル	RS-232C準拠
同期方式	調歩同期（非同期）
ボーレート	9600 bps
パリティ	なし
キャラクター長	8 ビット
ストップビット	1 ビット
フロー制御	なし

基本フォーマット

パソコンからの伝送は STX で開始され、続いてコマンド、パラメーター、最後に ETX の順に送信します。パラメーターは制御内容の必要に応じて付加してください。

STX	C1	C2	C3	:	P1	P2	P3	P4	P5	ETX
スタート	コマンド3文字（3 Byte）			コロン	パラメーター（1～5 Byte）					エンド

お願い 複数のコマンドを送信する場合は、必ず本機からの応答を受け取ってから、次のコマンドを送信してください。パラメーターを必要としないコマンドを送信する場合はコロン（:）は必要ありません。

お知らせ
- 間違ったコマンドを送信すると、本機から“ER401”というコマンドがパソコン側に送信されます。
- 電源「スタンバイ」状態（リモコンで電源「切」）中は“PON”コマンド以外の動作は保証されません。
- コマンドの詳細については販売店にご相談ください。

コマンド一覧

コマンド	パラメーター	制御内容
PON	なし	電源「入」
POF	なし	電源「切」
AVL	＊＊	音量 000 ～ 100
AMT	0	消音 オフ
	1	消音 オン
I MS	なし	入力切換（トグル）
	AV1	VIDEO入力（VIDEO）
	AV2	COMPONENT/RGB IN入力 (Component)
	HM1	HDMI1入力（HDMI1）
	HM2	HDMI2入力（HDMI2）
	DV1	DVI-D IN入力（DVI）
	PC1	PC IN入力（PC）
DAM	なし	画面モード切換（トグル）
	ZOOM	ズーム1
	FULL	フル
	NORM	ノーマル
	ZOM2	ズーム2

各部の基本説明

リモコン

お願い
- 本体のリモコン受信部とリモコン間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯の強い光を当てないでください。

基本の操作

ディスプレイ本体

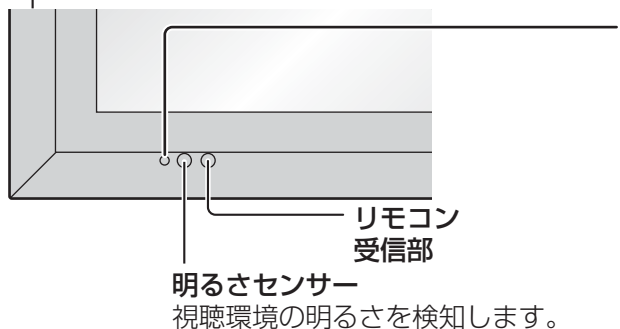
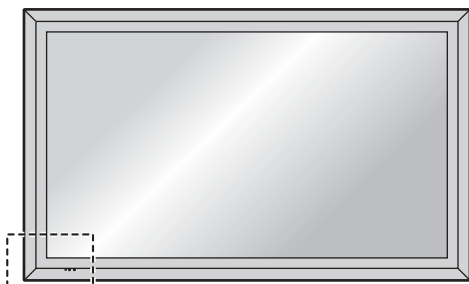
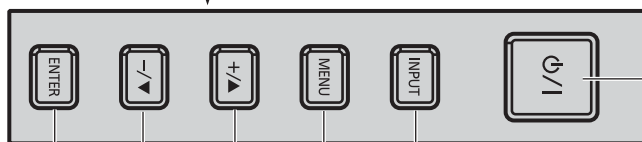
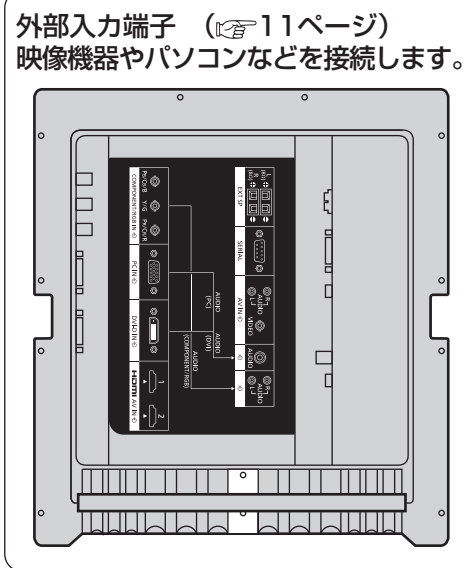
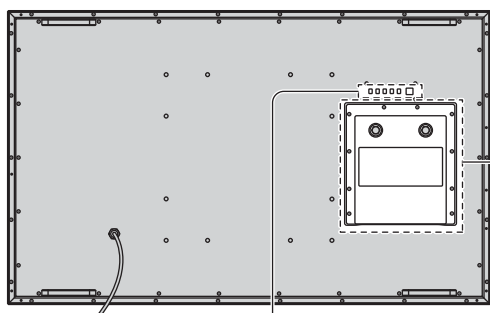
前 面

後 面

外部入力端子 (☞11ページ)
映像機器やパソコンなどを接続します。

端子カバーを取り外す
(☞10ページ)

電源 (⏻/I)：
電源を「入」・「切」します。

INPUT：接続された機器を選択します。
(☞19ページ)

ENTER／■：
メニュー画面で項目を決定します。／拡大画面を選択します。

MENU：
メニュー画面を表示します。
(☞24ページ)

VOL ＋－／▲▼：
音量を調整します。／メニュー画面で項目を選択したり、設定の切り換えやレベルを調整します。

基本の操作

電源「入」時の警告メッセージ

本機の電源を「入」にしたとき、次のメッセージが表示される場合があります。

無操作自動オフ警告メッセージ

無操作自動オフ機能が有効です。

「初期設定」メニューの「無操作自動オフ」を「有効」に設定した場合、電源を入れたときに警告メッセージが表示されます。（☞ 34ページ）

このメッセージ表示は、次のメニューで設定できます。

「Options」メニュー

Power On Message（☞ 41ページ）

準 備

電源プラグをコンセントへ接続します。（AC 100 V 50 Hz/60 Hz）

電源を入れる

本体の電源（ ⏻/I ）スイッチを押し電源を「入」にします。

電源ランプが緑色に点灯します。

- 本体の電源が「入」のとき、リモコンで操作ができます。

本機の電源を「入」にした後、しばらくの間、下のように画面表示されます。

初めて電源を「入」にしたとき

次の画面が表示されます。
リモコンで設定してください。本体のボタンでは設定できません。

お知らせ これらの画面は、一度設定すると、次回電源を「入」にしたとき表示されません。
必要に応じて、次のメニューで設定してください。
表示言語切換 ☞ 34ページ
現在時刻設定 ☞ 38ページ

表示言語切換

①ご利用の言語を選択し、

②決定する。

現在時刻設定

①「曜日」または「現在時刻」を選択する。

②設定する。

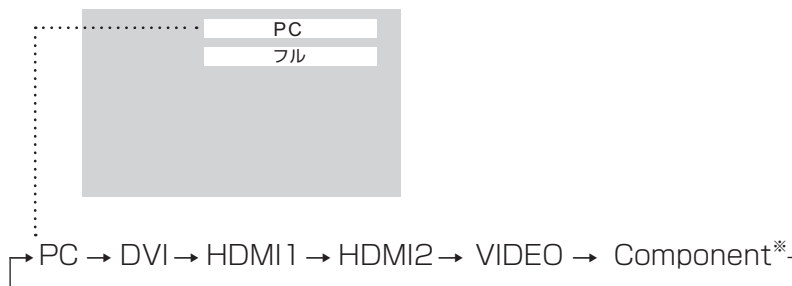
①「設定」を選択する。

②決定する。

本体後面

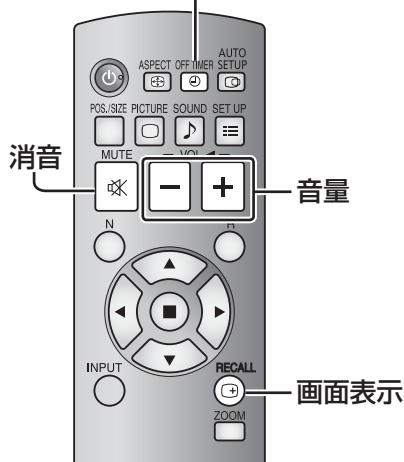
入力信号を切り換える

INPUT ◯ または INPUT を押して本機に入力された信号を選択します。押すごとに切り換わります。

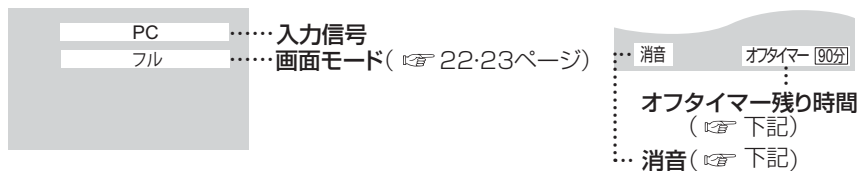
PC → DVI → HDMI1 → HDMI2 → VIDEO → Component※

PC：PC IN端子のパソコン入力
DVI：DVI-D IN端子のDVI-D入力
HDMI1：HDMI1端子のHDMI入力
HDMI2：HDMI2端子のHDMI入力
VIDEO：VIDEO端子のビデオ入力
Component※：COMPONENT/RGB IN端子のコンポーネント/RGB入力
※「Component」は、「コンポーネント入力切換」の設定により、「RGB」と表示される場合があります。(☞ 33ページ)

- 「入力表示書換設定」で設定した信号名を表示します。(☞ 36ページ)
- 「Input lock」が「Off」以外の設定のときは入力は切り換わりません。(☞ 40ページ)
- コンポーネント（色差）ビデオ、RGBの切り換えは、接続した機器に合わせて初期設定（SET UP）の「コンポーネント入力切換」で設定します。(☞ 33ページ)
- ビデオ入力は「NTSC」「PAL」「SECAM」などのカラーシステム方式の切り換えができます。(☞ 32ページ)
- 静止画を長時間映すと、液晶パネルに映像の焼き付き（残像現象）が発生する場合があります。このような現象を軽減するため、スクリーンセーバー機能のご利用をおすすめします。(☞ 35・36ページ)

基本の操作

本体後面

入力信号・画面モードなどを知りたいとき

入力信号・画面モードなどの各種設定状態の確認ができます。

RECALL を押すと現在の入力信号と画面モードおよび現在時刻を約5秒間表示した後、オフタイマーと消音が動作中の場合はオフタイマーの残り時間を約3秒間、消音を約10秒間表示します。

- 選択している入力に映像信号がない場合は、最後に「無信号」が約30秒間表示されます。
- 時計表示をするには、現在時刻を設定し、「Clock Display」を「On」に設定してください。（☞ 41ページ）

音量を調整する

VOL − + または −/▼ +/▲ を押して音量を調整します。

音量 20

- 電源を「切」にしても現在の音量を記憶しています。
- Maximum VOL level（最大音量設定）が「On」のときは、設定した音量まで上げると表示（数値）は赤色になり、設定した音量以上にはなりません。（☞ 40 ページ）

消音を使う

一時的に音声を消したいとき、来客や電話などの応対のとき便利です。

MUTE を押します。

消音

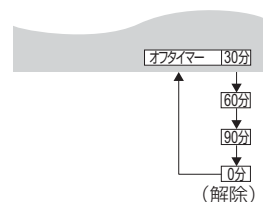
画面に「消音」の表示が出て音が消えます。再度押すと解除されます。

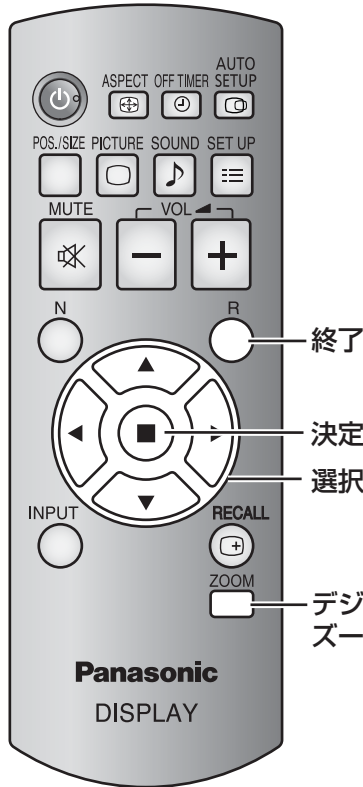
- 電源の「切」、「入」または音量を変えても解除されます。
- 消音設定中は、操作後に「消音」の表示が出てお知らせします。

オフタイマー（OFF TIMER）を使う

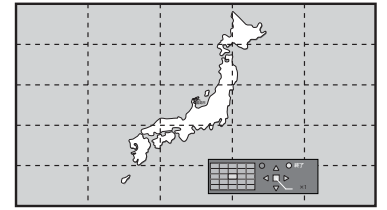
タイマー設定（30分、60分、90分）で自動的に電源を切ることができます。

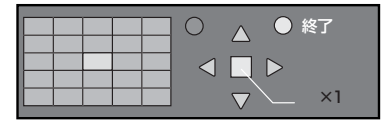
OFF TIMER を押すごとにタイマー設定時間が選択できます。

- タイマーが切れる3分前になると残り時間を点滅（赤色）表示した後、電源が切れます。
- オフタイマー残り時間を知りたいときは RECALL を押します。
- オフタイマー動作中に停電などで電源が切れると、オフタイマーは解除されます。

画面領域を拡大表示する（デジタルズーム）

拡大したい画面領域（25領域）を選び、選んだ画像領域を2倍、3倍、4倍に拡大します。
（リモコンで操作してください。本体後面のボタンでは操作できません。）

1 デジタルズームモードにする

ZOOM を押します。

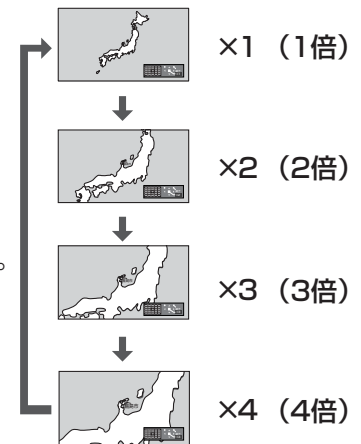
画面のアスペクトは「フル」になり、
デジタルズーム操作ガイドが表示されます。

2 拡大したい画像領域を選ぶ

▲▼◀▶ を押して選びます。

デジタルズーム操作ガイド

3 画面領域の拡大率を切り換える

■ を押すごとに、切り換わります。

- **画面の拡大率が「×1（1倍）」の場合に、**約60秒間操作をしないと、終了します。
- **画面の拡大率が「×2（2倍）」、「×3（3倍）」、「×4（4倍）」の場合に、**約3秒間操作をしないとデジタルズーム操作ガイドの表示が消えます。

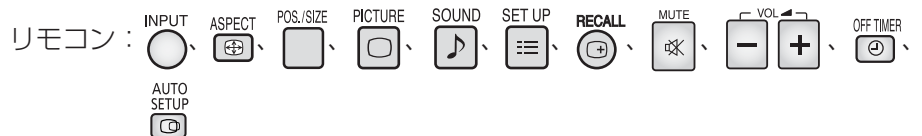
▲▼◀▶ のいずれかを押すと、再度表示します。

4 デジタルズームモードを終了する

R を押すと、終了します。

画面はデジタルズームモードに入る前の状態になり、デジタルズーム操作ガイドの表示が消えます。

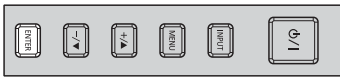
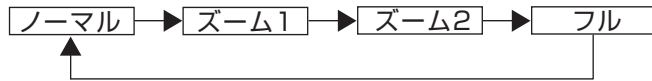
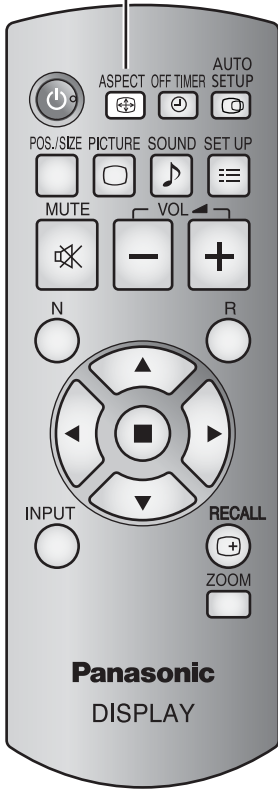
- 以下のボタンを押すと、終了します。
  その後、押されたボタンの動作を行います。（AUTO SETUP を除く）

  リモコン：INPUT、ASPECT、POS./SIZE、PICTURE、SOUND、SET UP、RECALL、MUTE、VOL −、+、OFF TIMER、AUTO SETUP

  本体：ENTER、−/▼、+/▲、MENU、INPUT

- スクリーンセーバーのタイマー起動でデジタルズームモードが終了します。
- 電源を「切」にした場合には、強制終了します。
  ・本体の電源スイッチを「切」にしたとき
  ・オフタイマーやタイマー設定で電源が「切」になったとき
  ・無信号自動オフやDPMS機能などで電源が「切」になったときなど

お知らせ
- 下記の場合は、デジタルズームモードにはなりません。
  ・「マルチ画面設定」を拡大分割画面「オン」に設定しているとき
  ・スクリーンセーバー起動中のとき
- 拡大した映像は元の映像より粗い表示になります。

映像に合わせた拡大画面にする（ASPECT）

本体後面

ASPECT または ENTER を押すごとに切り換わります。

お知らせ　画面モードは入力端子ごとに記憶します。

映像の横縦比（アスペクト）

放送や映像ソフトにより画面の横と縦の比が異なります。

放送・映像ソフト	横縦比
● VHF、UHF放送 （一部のデジタル放送）	4 3
● ハイビジョン放送 ● ワイドクリアビジョン放送 ● ビスタビジョンサイズⅠソフト（一部のデジタル放送）	16 9
● ビスタビジョンサイズⅡソフト	5 3
● シネマビジョンサイズソフト	2.35 1

映像に合わせた拡大画面にする（ASPECT）

■画面モード一覧

画面モード	映像 ➡ 拡大画面	説　明
フル		映像を画面いっぱいに表示します。 SD信号の場合は4:3の映像を横方向に拡大します。4:3に縮小処理された16:9映像を横方向に拡大して表示します。
ノーマル		4:3映像をそのまま表示します。画面の両端にはサイドパネルを表示します。
		16:9信号内の4:3映像をそのまま表示します。映像の両端はサイドパネルでマスクされます。
ズーム1		16:9のレターボックス映像を縦および横方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。映像の上下端はカットされます。
ズーム2		16:9のレターボックス映像を縦および横方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。映像の上下端および左右端はカットされます。

お知らせ

- このディスプレイは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ディスプレイを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、画面モード切り換え機能を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上の権利を侵害する恐れがあります。他人の著作物は、許諾なく営利目的で視聴させたり、改変したりすることができませんのでご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4 ： 3の映像をズーム・フルモードを利用して、ディスプレイの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

オンスクリーンメニューについて

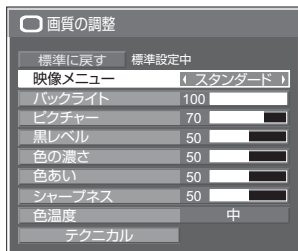
リモコン　　本体

1 メニュー画面を表示する

押して選ぶ

（例：画質の調整メニュー）

数回押す

押すたびにメニュー画面が切り換わります。

→通常画面→画質の調整→初期設定
音声の調整←画面位置／サイズ←

2 設定項目を選択する

（例：画質の調整メニュー）

選ぶ

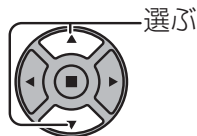
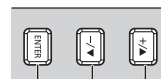
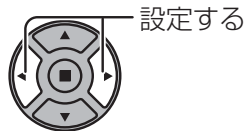
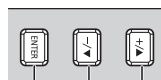
❶ 選ぶ。
❷ 押す。

3 設定する

設定する

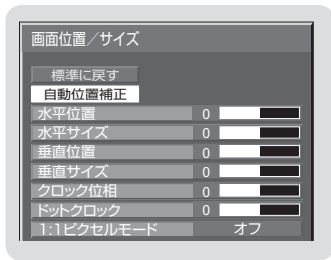
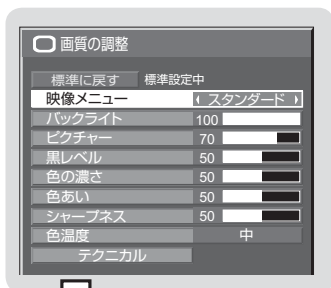
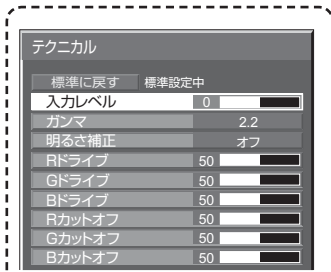
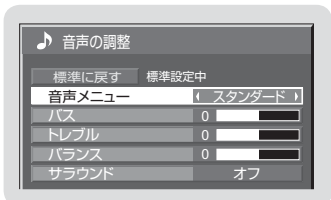
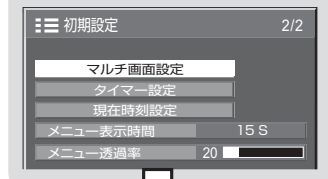
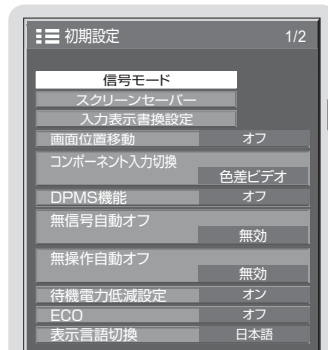
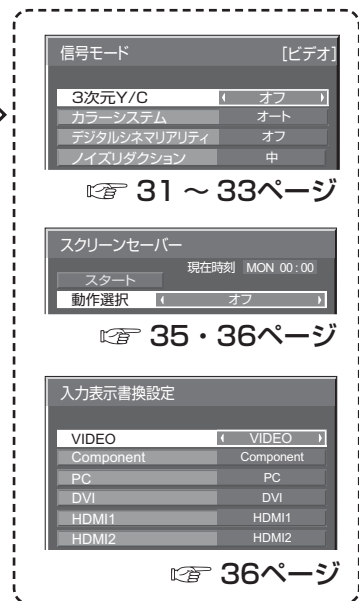
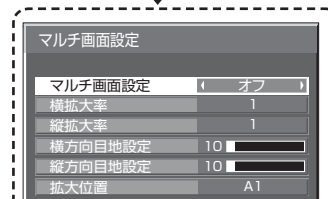
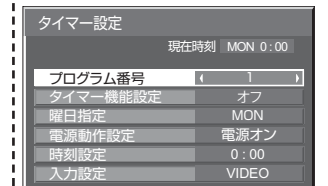
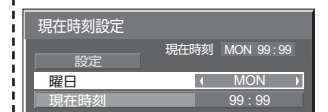
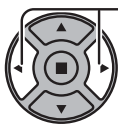
❶ 設定する。
❷ 押す。

4 設定を終了する

押す

数回押す

R を押すと1つ前の画面に戻ります。

メニュー画面一覧

● 調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力、メニューの設定により調整できる項目は変わります。

画面位置 / サイズの調整（POS./SIZE）

1 POS./SIZE 押して「画面位置／サイズ」メニュー画面を表示する。

2 押して設定項目を選択する。

3 押して設定をする。

4 POS./SIZE 押して設定を終了する。

R を押すと1つ前の画面に戻ります。

●「画面位置／サイズ」メニュー画面

お知らせ　調整できない項目は、グレー表示になります。
信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す　標準に戻す　標準設定中

メニュー表示中に N を押す、または「標準値に戻す」を選んでいるときに ■ を押すと表示されているメニューの調整値（「クロック位相」と「ドットクロック」を除く）が標準値に戻ります。「標準設定中」の表示は緑色になります。

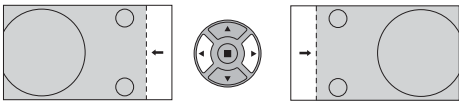
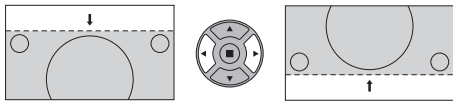
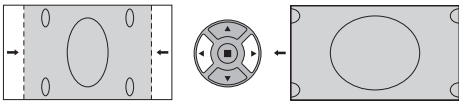
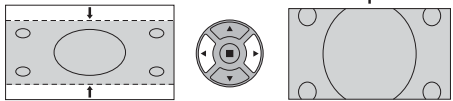
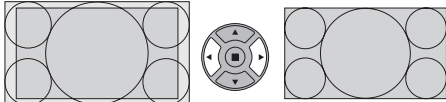
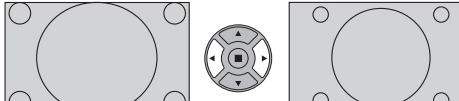
自動位置補正

パソコンまたはRGB信号入力時に「水平／垂直位置」、「水平／垂直サイズ」、「ドットクロック」、「クロック位相」を自動補正します。
本設定は、PC信号またはRGB信号入力時で、画面モードが「フル」のときのみ動作します。

パソコンまたはRGB信号の映像を表示中に

「自動位置補正」を選び、 （ ） **を押す。**

リモコンで操作する

AUTO SETUP **を押すと自動位置補正が動作します。**
自動位置補正が無効の場合は「無効操作」と表示します。

お知らせ
- デジタルRGB信号のときは「ドットクロック」と「クロック位相」の自動補正はされません。
- 画像の端が判らないような画像や暗い画像を入力して自動位置補正をすると調整できないことがあります。このような場合は明るく境界線などが明確な画像に切り換えてから再度、自動位置補正をしてください。
- 信号によっては自動位置補正後にもズレが生じる場合がありますので、必要に応じて位置／サイズなどの微調整をおこなってください。
- 垂直周波数60Hz XGA信号（1024×768@60Hz、1366×768@60Hz）で自動位置補正が最適にならない場合、あらかじめ「XGAモード」（☞32ページ）で 個別信号を選択設定しておくと、適切に自動位置補正できる場合があります。
- 有効映像期間外に付加情報などの信号が重畳されている場合や同期信号と映像信号の時間間隔が短い場合、自動位置補正はうまく動作しません。

お願い
- 自動位置補正で適切な調整にならない場合は、一度「標準に戻す」を選び、■ を押した後、手動で位置／サイズなどの調整をおこなってください。
- 自動位置補正を実行した結果、映像が水平方向にはみ出してしまう場合は、「ドットクロック」の調整をおこなってください。

項目	内容
水平位置	画面を左右に移動します。
垂直位置	画面を上下に移動します。
水平サイズ	画面を左右に拡大／縮小します。
垂直サイズ	画面を上下に拡大／縮小します。
クロック位相(RGB/PC入力時)	RGB信号やパソコン信号を入力した場合に画面の輪郭に、にじみやぼけが発生することがあります。もっと見やすくなるよう調整してください。
ドットクロック	縞模様を表示した場合に、周期的な縞模様（ノイズ）が発生したときは、ノイズが少なくなるように調整してください。
オーバースキャン	画像のオーバースキャンをオン／オフします。 設定が可能な信号は以下の通りです。 525i、525p、625i、625p、750/60p、750/50p（コンポーネント（色差）ビデオ、DVI、HDMI） 「オン」　「オフ」 お知らせ ● 画面モード「フル」のときのみ「オフ」設定が有効になります。 ● 「オフ」に設定した場合は、水平サイズと垂直サイズは調整できません。
1:1ピクセルモード	1125iや1125pのとき、画面サイズを調整します。 「オフ」　「オン」 **対応する入力信号** 1125（1080）/50i、60i、24sF、24p、25p、30p、50p、60p お知らせ ● 画面モード「フル」のときのみ「オン」設定が有効になります。 ● 映像の周囲にノイズ状のものが見えるときは「オフ」設定にしてください。 ● 「オン」に設定の場合は、水平サイズ、垂直サイズは調整できません。

お知らせ 調整のときに画像表示エリア外にノイズが出る場合がありますが、異常ではありません。

音声の調整（SOUND）

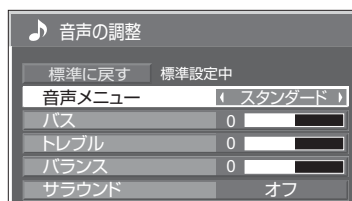
1 SOUND 押して「音声の調整」メニュー画面を表示する。

2 押して設定項目を選択する。

3 押して設定する。

4 SOUND 押して設定を終了する。

R を押すと1つ前の画面に戻ります。

● 「音声の調整」メニュー画面

標準に戻す 標準に戻す 標準設定中

メニュー表示中に N を押す、または「標準値に戻す」を選んでいるときに ■ を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。「標準設定中」の表示は緑色になります。

■音声メニュー

最適な音質を選びます。

音声メニュー スタンダード ……**スタンダード**：送られてくるそのままの音で聞きます。
ダイナミック：メリハリ感を強調した音で聞きます。
クリア：人の声を聞きやすくした音で聞きます。

■バス／トレブル／バランス

バス 0 ……低音を調節します。
トレブル 0 ……高音を調節します。
バランス 0 ……左右の音量を調節します。

● バス、トレブル、サラウンドは「音声メニュー」の「スタンダード」､「ダイナミック」、「クリア」ごとに記憶します。

■サラウンド

サラウンド オフ ……**オフ**：通常の音声。
オン：臨場感のある音声。

画質の調整（PICTURE)

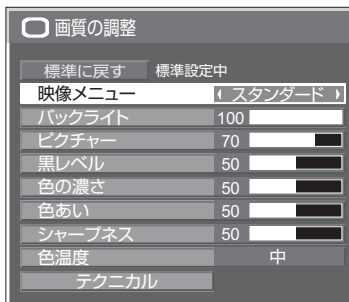
1 PICTURE 押して「画質の調整」メニュー画面を表示する。

2 押して設定項目を選択する。

3 押して設定する。

4 PICTURE 押して設定を終了する。

R を押すと1つ前の画面に戻ります。

●「画質の調整」メニュー画面

お知らせ 調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す 標準に戻す 標準設定中

メニュー表示中に N を押す、または「標準値に戻す」を選んでいるときに ■ を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。「標準設定中」の表示は緑色になります。

■映像メニュー

映像ソースや本機を使用する場所の環境に適した見やすい映像に切り換えます。

映像メニュー スタンダード ……**スタンダード**：標準的な明るさで使用する場合に適した画像になります。

ダイナミック：明るい場所で使用する場合に適した画像になります。

シネマ：映画を見る場合に適した画像になります。（映画館のような、暗い画面で階調性を重視した画像）

■バックライト

バックライトの明るさを調整します。

バックライト 100　暗く　明るく

■ピクチャー

映像の明暗度を調整します。

ピクチャー 70　暗く　明るく

お知らせ

- 「映像メニュー」は入力端子ごとに記憶します。
- 「ピクチャー」は明るい映像のときにより明るく、また暗い映像のときにより暗く調整してもわずかしか変化しません。
- 「色の濃さ」「色あい」はビデオ信号入力時のみ調整できます。

■黒レベル

画面の暗い部分（黒色）を調整します。

■色の濃さ

■色あい

肌色部分の色あいを調整します。

画質の調整（PICTURE)

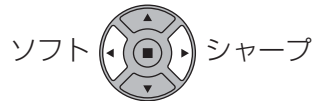
■シャープネス

映像輪郭の鮮明度を調整します。

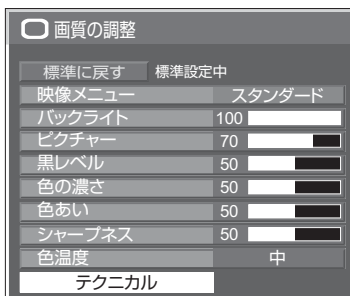
ソフト ◀ ▶ シャープ

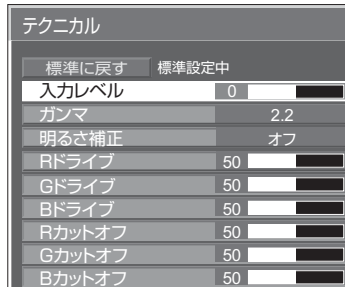
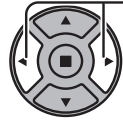
■色温度

画面の色調を切り換えます。

色温度 中

……**中**：中間の色温度になります。
低：赤みがかった色になります。
高：青みがかった色になります。

テクニカル調整

お好みにより、さらにきめ細かな調整を行うことができます。

■ を押す

●「テクニカル」サブメニュー画面

テクニカル
標準に戻す 標準設定中
入力レベル 0
ガンマ 2.2
明るさ補正 オフ
Rドライブ 50
Gドライブ 50
Bドライブ 50
Rカットオフ 50
Gカットオフ 50
Bカットオフ 50

お知らせ　調整できない項目は、グレー表示になります。信号、入力や、画面設定状態によって調整できる項目は変わります。

標準に戻す　標準に戻す 標準設定中

メニュー表示中に N を押す、または「標準値に戻す」を選んでいるときに ■ を押すと表示されているメニューの調整値が標準値に戻ります。「標準設定中」の表示は緑色になります。

調　整　項　目	調　整　範　囲	調　整　内　容
入力レベル	−16（レベル低）～+16（レベル高）	特に白い部分や非常に明るい部分の映像を入力信号レベルで調整します。
ガンマ	Sカーブ　2.0　2.2　2.6	明るさ感を調整します。
明るさ補正	オフ　　オン	「オン」にすると暗いシーンを見やすくします。
Rドライブ	0（色温度高）～ 100（色温度低）	赤色の明るい部分の強弱を調整します。
Gドライブ	0 ～ 100	緑色の明るい部分の強弱を調整します。
Bドライブ	0（色温度低）～ 100（色温度高）	青色の明るい部分の強弱を調整します。
Rカットオフ	0（色温度高）～ 100（色温度低）	赤色の暗い部分の強弱を調整します。
Gカットオフ	0 ～ 100	緑色の暗い部分の強弱を調整します。
Bカットオフ	0（色温度低）～ 100（色温度高）	青色の暗い部分の強弱を調整します。

初期設定（SET UP）

● 初期設定メニュー画面

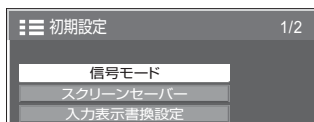
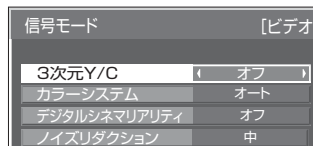
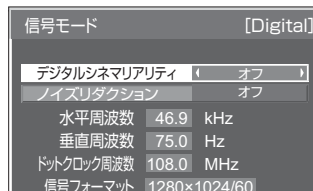
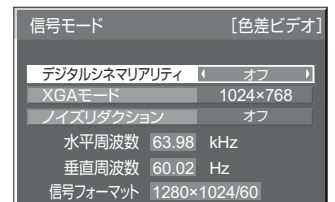
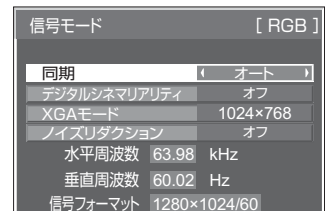
信号モード

●「信号モード」サブメニュー画面

ビデオ入力時

コンポーネント(色差)ビデオ信号入力時

デジタル信号入力時

信号モード	[Digital]
デジタルシネマリアリティ	オフ
ノイズリダクション	オフ
水平周波数	46.9 kHz
垂直周波数	75.0 Hz
ドットクロック周波数	108.0 MHz
信号フォーマット	1280×1024/60

RGB / パソコン信号入力時

■3次元 Y/C

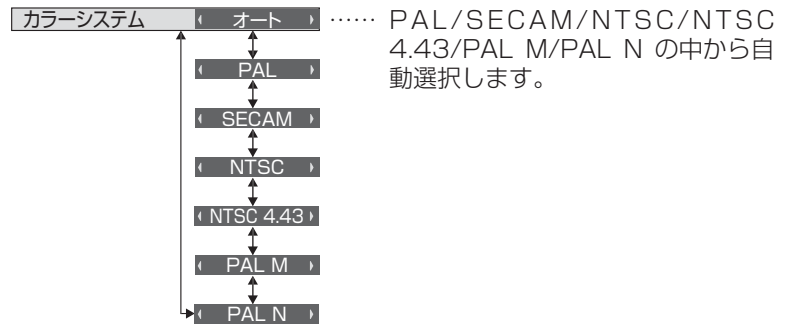
ビデオ信号入力時、動いている映像が不自然に見えるときに設定します。
通常は「オン」でご覧ください。

3次元Y/C　オン ↔ オフ

初期設定（SET UP）

■カラーシステム

ビデオ信号入力時、信号方式が合わず正常な映像にならない場合に方式選択します。

……PAL/SECAM/NTSC/NTSC 4.43/PAL M/PAL N の中から自動選択します。

- 通常は「オート」に設定します。入力された信号の方式を自動的に判別します。
- 入力信号が劣化してノイズが多い、または信号レベルが低いときに「オート」に設定すると正常に表示されない場合があります。そのときは入力信号の方式に合わせて設定してください。

信号方式	水平走査周波数（kHz）	垂直走査周波数（Hz）	色副搬送波（MHz）
NTSC	15.73	59.94	3.58
PAL	15.63	50.00	4.43
PAL60※	15.73	59.94	4.43
SECAM	15.63	50.00	4.25 または 4.41
NTSC 4.43	15.73	59.94	4.43
PAL N	15.63	50.00	4.43
PAL M	15.73	59.94	3.58

※PAL60の映像をご覧になるときは「オート」を選択してください。

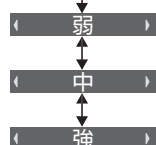
■デジタルシネマリアリティ

映画フィルムで撮影された映像を忠実に再生します。
※ 通常は「オフ」に設定してください。

お知らせ
- デジタルシネマリアリティを「オン」にすると、映画など、毎秒24コマで撮影された動きのある映像がより自然な再生映像でご覧になれます。
- 「オン」で不自然な映像になる場合は「オフ」でご覧ください。
- ビデオ入力時、NTSCおよびPAL信号に効果があります。
- コンポーネント（色差）ビデオ入力時、525i（480i）、1125（1080）/60i、625i（575i）信号に効果があります。

■XGAモード

本メニューは、アナログ信号（コンポーネント/PC）入力時に表示されます。
画角/サンプリングが異なる2種類の垂直周波数60Hz XGA信号（1024×768@60Hz、1366×768@60Hz）を設定します。
1280×768@60Hzの入力信号を自動判別した場合は、本設定にかかわらず入力信号を 1280×768 @60HzのXGA信号として画像処理します。

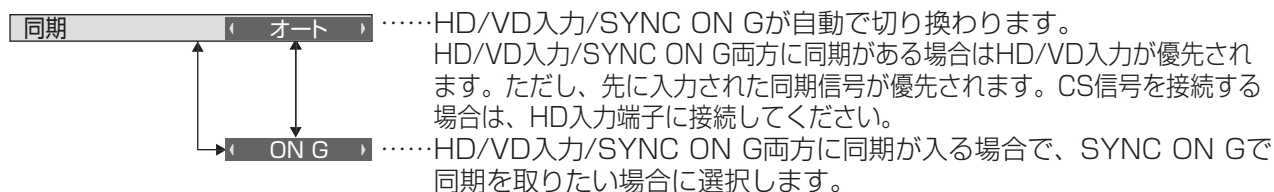
お知らせ 本設定をおこなった後は、必要に応じて「画面位置／サイズ」メニューの各調整（「自動位置補正」など）をおこなってください。（☞26ページ）

■ノイズリダクション

お知らせ 「ノイズリダクション」は、コンポーネントまたはビデオ信号入力時のみ設定できます。

■同期

本機能はPC IN入力時に動作します。

……HD/VD入力/SYNC ON Gが自動で切り換わります。
HD/VD入力/SYNC ON G両方に同期がある場合はHD/VD入力が優先されます。ただし、先に入力された同期信号が優先されます。CS信号を接続する場合は、HD入力端子に接続してください。

……HD/VD入力/SYNC ON G両方に同期が入る場合で、SYNC ON Gで同期を取りたい場合に選択します。

お知らせ　COMPONENT/RGB IN端子に入力のRGB信号はSYNC ON Gのみに対応しています。

■入力信号表示（コンポーネント、RGB/パソコン、デジタル信号入力時）

現在入力している信号の周波数と信号の種類を表示します。

水平周波数	63.98	kHz
垂直周波数	60.02	Hz
信号フォーマット	1280×1024/60	

……表示範囲：水平走査周波数（30 kHz ～ 110 kHz）
垂直走査周波数（48 Hz ～ 120 Hz）

デジタル信号入力時には、ドットクロック周波数を表示します。

水平周波数	46.9	kHz
垂直周波数	75.0	Hz
ドットクロック周波数	108.0	MHz
信号フォーマット	1280×1024/60	

お知らせ　自動判別した信号フォーマットが、実入力信号と異なった表示になる場合があります。

コンポーネント入力切換

コンポーネント／ RGB入力（COMPONENT/RGB IN）端子の入力信号方式に合わせて設定します。

……Y, P_B, P_R/Y, C_B, C_R信号

……RGB信号

お知らせ　COMPONENT/RGB IN入力時に設定してください。

DPMS機能

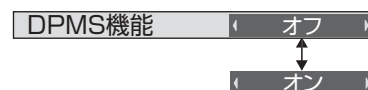
「オン」にすると、次の条件で本機能が動作し、自動的に電源を入/切します。

DPMS機能	オフ
	オン

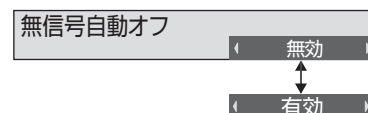
PC IN入力時に約30秒間、映像が検知されないとき

➡電源「切」（スタンバイ）　電源ランプ：橙色点灯

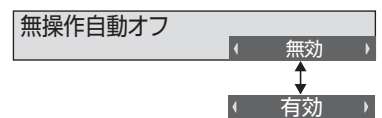
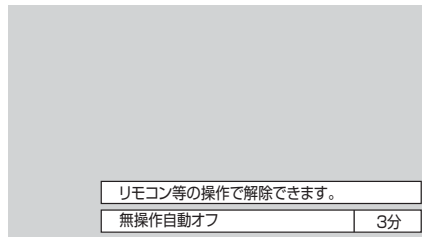
その後、映像が検知されると

➡電源「入」　電源ランプ：緑色点灯

お知らせ
- PC IN入力時のみ動作します。
- 「信号モード」の「同期」が「オート」のときのみ動作します。（☞ 33ページ）

無信号自動オフ

「有効」にすると、約10分間入力同期信号が無いと自動的に電源が切れます。

初期設定（SET UP）

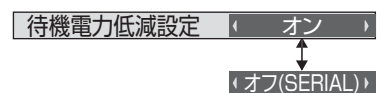
無操作自動オフ

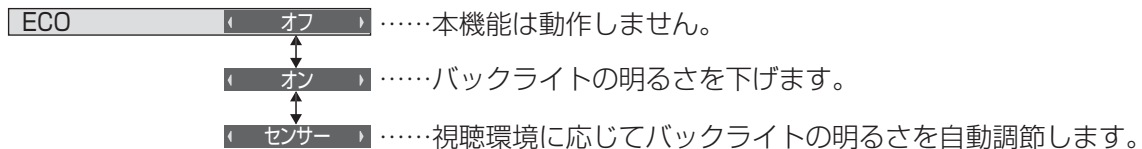
「有効」にすると、本機を約4時間以上操作しないとき、自動的に電源が切れます（スタンバイ）。
電源が切れる3分前から、切れるまでの残り時間を表示します。

本機能が働いて電源が切れた場合、次回電源を入れたときに「無操作自動オフが働きました。」と表示します。

お知らせ スクリーンセーバー動作中に、本機能は動作しません。

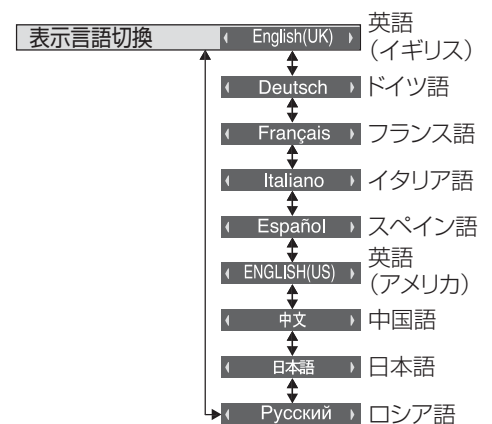
待機電力低減設定

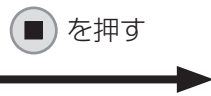
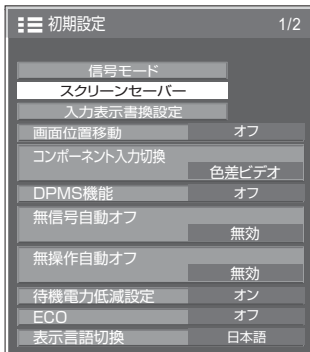
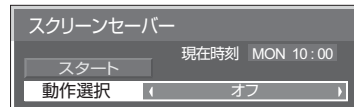
「オン」に設定すると、待機時のシリアル通信を無効にして、待機電力を低減します。
待機時にシリアル通信を行う場合は「オフ(SERIAL)」に設定してください。
ただし、待機電力は「オン」時よりも上がります。

お知らせ 工場出荷時は「オン」に設定されています。

ECO

バックライトの明るさを調節して消費電力を低減します。

お知らせ 「オン」または「センサー」に設定した場合、「画質の調整」メニューの「バックライト」の設定は無効になります。

表示言語切換

選択された言語で各種メニューや設定、調整画面、操作ボタン名などを表示します。

スクリーンセーバー

静止画や4 : 3 表示画像を長時間映す場合に残像（焼き付き現象）の発生を軽減します。

●「スクリーンセーバー」サブメニュー画面

スクリーンセーバーの設定

■スクリーンセーバーの動作

スクリーンセーバー動作中は、次の5パターンを全画面に5秒毎に順次表示し、それを繰り返します。

黒→濃い灰色→灰色→薄い灰色→白色

■今すぐスクリーンセーバーをスタートする

①「動作選択」で「オン」を選ぶ。

②「スタート」を選んで ■ を押す。

スクリーンセーバーが開始します。

お知らせ ●スクリーンセーバー動作中に以下のボタンを押すとスクリーンセーバーが解除されます。

リモコン : R　本体 : ENTER 、 −/▼ 、 +/▲ 、 MENU 、 INPUT

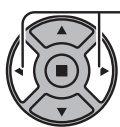
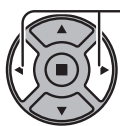
●ディスプレイの電源を「切」にすると、スクリーンセーバーは解除されます。

■一定の周期ごとにスクリーンセーバーをオン／オフする

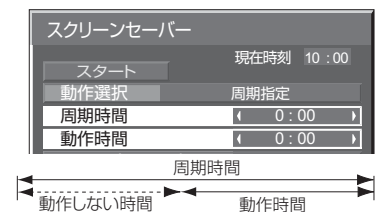
①「動作選択」で「周期指定」を選ぶ。

②「周期時間」を設定する。

押すたびに15分ずつ変わります。

スクリーンセーバー
現在時刻 10 : 00
スタート
動作選択 周期指定
周期時間 0 : 00
動作時間 0 : 00

周期時間
動作しない時間　動作時間

③「動作時間」を設定する。

一度押すと1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

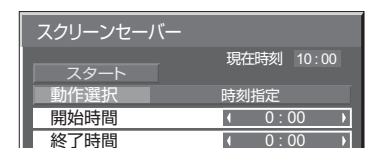
お知らせ 動作時間は周期時間より長い時間には設定できません。

■指定した時刻にスクリーンセーバーをオン／オフする

①「動作選択」で「時刻指定」を選択する。

②「開始時間」と「終了時間」を設定する。

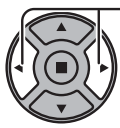
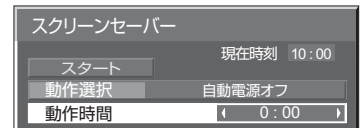
一度押すと1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

スクリーンセーバー
現在時刻 10 : 00
スタート
動作選択 時刻指定
開始時間 0 : 00
終了時間 0 : 00

お知らせ 現在時刻を設定してから、開始時間と終了時間を設定してください。(☞ 38ページ)

初期設定（SET UP）

■スクリーンセーバーの後に電源を切る

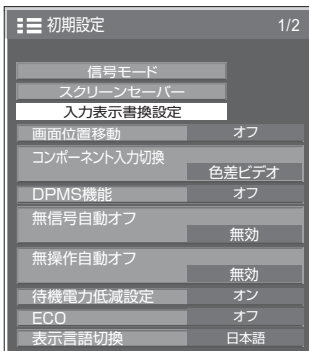
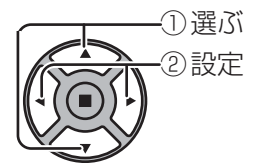
①「動作選択」で「自動電源オフ」を選択する。
②「動作時間」を設定する。

一度押すと1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

スクリーンセーバー
現在時刻 10 : 00
スタート
動作選択 自動電源オフ
動作時間 0 : 00

③「スタート」を選んで ■ を押す。
スクリーンセーバーが開始し、設定時間後に電源が「切」(スタンバイ)になります。

お知らせ 「動作時間」は0:00 ～ 23:59まで設定できます。「0:00」に設定したとき、「自動電源オフ」は動作しません。

入力表示書換設定

入力端子に接続した機器に合わせて表示名を変更します。

入力端子を選び、信号名を設定する。

入力端子	表示名
[VIDEO]	VIDEO / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[Component]※	Component / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[PC]	PC / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[DVI]	DVI / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[HDMI1]	HDMI1 / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)
[HDMI2]	HDMI2 / DVD1 / DVD2 / DVD3 / Blu-ray1 / Blu-ray2 / Blu-ray3 / CATV / VCR / STB / (スキップ)

(スキップ)：INPUT を押したときに入力を飛び越して表示します。

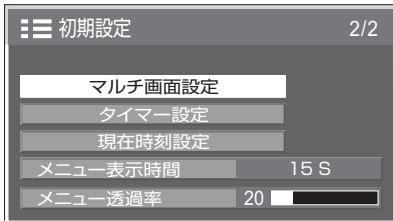
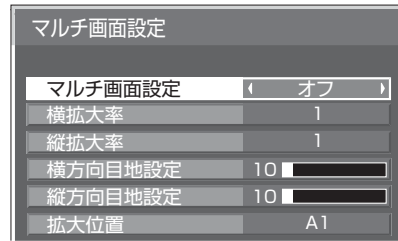
※「Component」は、「コンポーネント入力切換」の設定により、「RGB」と表示される場合があります。
(☞33ページ)

画面位置移動

ディスプレイパネルの焼き付き軽減のため、画面位置を移動させて表示します。

お知らせ
- マルチ画面設定を「オン」に設定の場合は、画面位置移動は動作しません（☞37ページ）。
- 画面の設定状態により、画面の一部で欠けて見える場合があります。

マルチ画面設定

横方向に1 ～ 5台と縦方向に1 ～ 5台を並べたディスプレイを1つのグループとして、拡大した映像を映します。

● 「マルチ画面設定」サブメニュー画面

お知らせ
- マルチ画面設定「オフ」時に画面位置／サイズ調整（☞ 26ページ）で、同一画角に調整後、マルチ画面設定を「オン」にして再度、画面位置／サイズで画角を微調整してください。
- 画面位置／サイズ調整機能は、マルチ画面の状態で調整できます。

■マルチ画面設定

オフ ……拡大分割画面にしない。

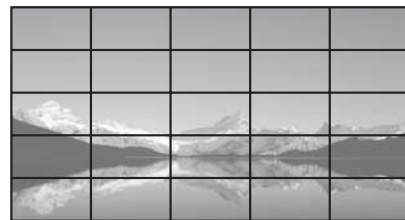
オン ……拡大分割画面にする。

「オン」のときは、画面のアスペクトは「フル」になります。

■横拡大率

マルチ画面表示の横方向の拡大率を設定します。

……1 ～ 5

例）横拡大率「5」と縦拡大率「5」に設定のマルチ画面

■縦拡大率

マルチ画面表示の縦方向の拡大率を設定します。

……1 ～ 5

■横方向目地設定・縦方向目地設定

目地部分に隠れる映像の領域を、縦方向と横方向でそれぞれ調整します。

横方向目地設定 10 ……0 ～ 100

縦方向目地設定 10 ……0 ～ 100

表示例）

設定値0

目地部分を含むすべての映像を表示します。（パソコンなどで文字情報を表示する場合に適しています）

設定値100

目地部分の映像を表示しません。（動画など動きのある映像を表示する場合に適しています）

■拡大位置

マルチ画面の画面位置を割り当てます。

例）横拡大率「5」、縦拡大率「5」の場合

A1	A2	A3	A4	A5
B1	B2	B3	B4	B5
C1	C2	C3	C4	C5
D1	D2	D3	D4	D5
E1	E2	E3	E4	E5

拡大位置 A1 …… A1 ～ A5、B1 ～ B5、C1 ～ C5、D1 ～ D5、E1 ～ E5から選ぶ。

● 「横拡大率」「縦拡大率」の設定により、設定の表示内容は変わります。

初期設定（SET UP）

タイマー設定

指定した時刻に、電源を入／切したり映像入力を切換えるプログラムを設定します。プログラムは20通り設定できます。

お知らせ
- 「現在時刻設定」が設定されていないと本機能は設定できません。
- 同じ時刻に複数のプログラムが設定されている場合、プログラム番号の最も小さいものが有効になります。

■ を押す

●「タイマー設定」サブメニュー画面

［設定例］
プログラム1　毎週月曜日　12:00
電源入　入力：VIDEO

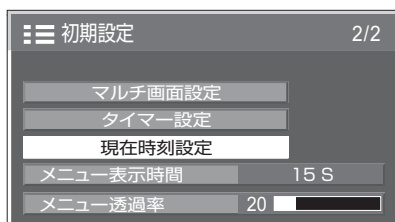
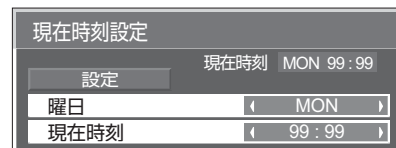
①プログラム番号を設定する。
②プログラムを実行する場合は「オン」に設定する。
③曜日を設定する。
「Everyday」に設定すると、プログラムを毎日実行します。
④電源の入／切を設定する。
⑤時刻を設定する。

一度押すと1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

⑥入力を設定する。

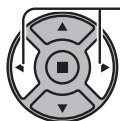
現在時刻設定

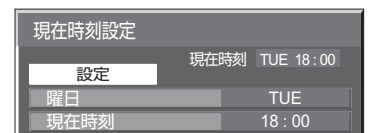
曜日と現在時刻を設定します。（「99：99」と表示されている場合は、未設定となっています。）

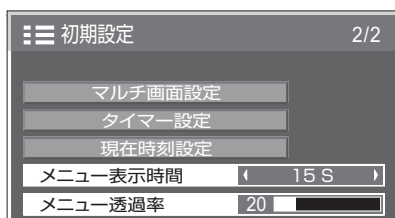
●「現在時刻設定」サブメニュー画面

現在時刻設定
現在時刻 MON 99 : 99
設定
曜日 MON
現在時刻 99 : 99

■曜日と現在時刻を設定する

①「曜日」または「現在時刻」を選ぶ。
②「曜日」または「現在時刻」を設定する。

一度押すと、現在時刻は1分ずつ変わります。
押し続けると15分ずつ変わります。

現在時刻設定
現在時刻 MON 99 : 99
設定
曜日 TUE
現在時刻 18 : 00

③「設定」を選んで ■ を押す。

- 現在時刻を設定しないとタイマー設定やスクリーンセーバーなどの時間設定はできません。
- 曜日および現在時刻の設定は、下記の場合にリセットされます。
  ・本体の電源スイッチを「切」にしたり、電源プラグを抜いたり、停電などで約7日間放置したとき。
- 現在時刻を「99：99」以外に設定しないと、曜日と現在時刻の設定はできません。

メニュー表示時間・メニュー透過率

オンスクリーンメニューの表示時間と背景の透過率を設定します。

……5 ～ 120 S
……0 ～ 100

オプション（Options）メニュー

本機は設置場所や用途に合わせて使用される場合に便利な特殊機能を備えています。

1 SET UP 押して「初期設定」メニュー画面を表示する。

2 ①押して「表示言語切換」を選択する。

②3秒以上押す

3 ①押して「Options」を選択する。

②押して「Options」メニューを表示する。

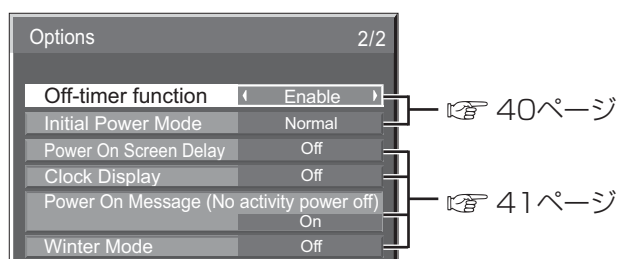
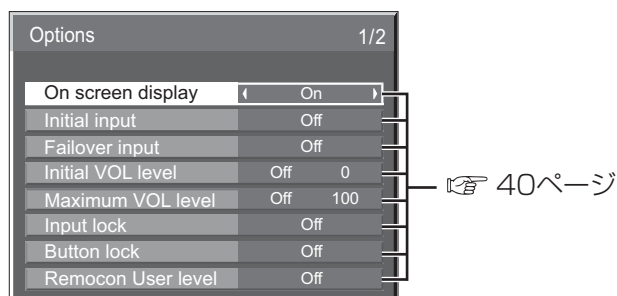
4 ①押して設定項目を選択する。

②押して設定する。

5 SET UP 押して設定を終了する。

● **Optionsメニュー画面**

☞ 40ページ

☞ 40ページ
☞ 41ページ

お知らせ
- 「オプション（Options）」メニューの操作はすべてリモコンで行います。本体の操作ボタンではできません。
- R を押すと1つ前の画面に戻ります。
- オプションメニューの言語は英語表示のみです。

オプション（Options）メニュー

On screen display（オンスクリーン表示）

電源オン表示、入力切換表示、無信号表示、メニュー画面表示後の消音表示、RECALL を押した後の消音とオフタイマー残り時間表示、オフタイマー 3分前の残時間表示を行わなくすることができます。

設定値 On：表示にします。
Off：非表示にします。

Initial input（スタート入力設定）

電源「入」時の入力を設定します。

設定値 Off、VIDEO、Component/RGB、PC、DVI、HDMI1、HDMI2

お知らせ

「Input lock」が「Off」以外の場合は、グレー表示になり設定できません。

Failover input（無信号時自動入力切換）

無信号になったとき、指定した入力信号に自動で切り換えます。

設定値 Off、VIDEO、Component/RGB、PC、DVI、HDMI1、HDMI2

お知らせ

- 「Off」以外に設定すると､「Input lock」はグレー表示になり設定できません。
- 「Input lock」が「Off」以外の場合、本設定はグレー表示になり設定できません。

Initial VOL level（スタート音量設定）

電源「入」時の音量を設定します。

設定値 Off：通常の音量になります。
On：設定した音量になります。

（メニューの「Initial VOL level」を選択中で「On」の状態のときは、設定されている音量で出力します）

■音量の設定

VOL − + を押して音量を調整します。

お知らせ

「Maximum VOL level」が「On」のときは「Maximum VOL level」で設定した音量以上には設定できません。（☞ 下記参照）

Maximum VOL level（最大音量設定）

音量を設定以上に大きくならないようにします。

設定値 Off：通常の音量になります。
On：設定した音量になります。

（メニューの「Maximum VOL level」を選択中で「On」の状態のときは、設定されている音量で出力します）

■音量の設定

VOL − + を押して音量を調整します。

お知らせ

「Maximum VOL level」を「Off」から「On」にしたとき、「Maximum VOL level」で設定した音量が「Initial VOL level」の設定した音量以下では強制的に「Initial VOL level」で設定した音量は「Maximum VOL level」で設定した音量になります。

Input lock（入力切換固定）

入力を固定して「入力切換」操作をできなくします。

設定値 Off、VIDEO、Component/RGB、PC、DVI、HDMI1、HDMI2

お知らせ

「Off」以外に設定すると、すぐに入力切換操作ができなくなります。

Button lock（ボタン操作制限）

本体後面のボタン操作を制限します。

設定値 Off：ボタン操作を制限しません。
On：すべてのボタン操作はできません。
MENU & ENTER：MENU と ENTER 操作はできません。

Button lockは、次の手順で本体のボタンを操作して設定できます。

Off：+/▲ を4回押す→ INPUT を4回押す→ −/▼ を4回押す→ ENTER を押す

MENU & ENTER：
ENTER を4回押す→ +/▲ を4回押す→ INPUT を4回押す→ ENTER を押す

On：−/▼ を4回押す→ ENTER を4回押す→ +/▲ を4回押す→ ENTER を押す

Remocon User level(リモコン操作制限)

リモコンのボタン操作を制限します。

設定値 Off　：ボタン操作を制限しません。
User1：電源、INPUT、RECALL、MUTE、VOL − + 以外のボタン操作はできません。
User2：電源 以外のボタン操作はできません。
User3：すべてのボタン操作はできません。

Off-timer function（オフタイマー機能）

オフタイマー機能を有効/無効の設定をします。

設定値 Enable：オフタイマー機能を有効にします。
Disable：オフタイマー機能を無効にします。

お知らせ

オフタイマー設定時は「Disable」にするとオフタイマーが解除されます。

Initial Power Mode（電源復帰モード）

電源プラグの抜き差し時や、停電などで電源が瞬断した後、再度電源が復帰したときの本体の電源状態を設定します。

設定値 Normal：電源が切れる前の状態で復帰します。
On　：電源「入」の状態で復帰します（電源ランプ：緑色点灯)。
Standby：電源「スタンバイ」の状態で復帰します（電源ランプ：赤色/橙色点灯)。

お知らせ

本機を複数台設置されている場合は、電源が復帰したときの負担を軽減するために「Standby」に設定されることをおすすめします。

Power On Screen Delay（起動遅延制御）

マルチ画面システムなどで複数台のディスプレイを設置し、同時に電源「入」にしたとき、各ディスプレイの電源が入るタイミングを遅らせて電源負荷を分散します。各ディスプレイごとに設定してください。

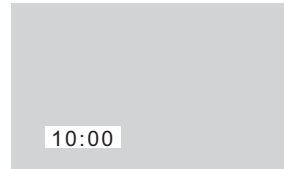
設定値
Off　：電源「入」と同時に電源が入ります。
1…30：遅延時間（秒）を設定します。電源を「入」にしてから設定した時間だけ遅れてディスプレイの電源が入ります。

お知らせ
- 遅延動作開始から終了までの間は、電源ランプが緑色点滅します。
- 電源プラグの抜き差し時や、停電などで電源が瞬断した後、再度電源が復帰したときにもこの機能は働きます。

Clock Display（時計表示設定）

時計表示の表示/非表示を設定します

設定値
Off：時計を表示しません。
On：時計を表示します。

10:00

時計表示は、RECALL を押したとき、ディスプレイの左下に表示されます。

お知らせ
現在時刻が未設定の場合、「Clock Display」を「On」に設定しても時計は表示されません。（☞ 38ページ）

Power On Message（無操作自動オフ警告メッセージ）

電源「入」時の無操作自動オフ警告メッセージの表示／非表示を設定します。

設定値
On：電源「入」時に警告メッセージを表示します。
Off：電源「入」時に警告メッセージを表示しません。

お知らせ
本設定は、「無操作自動オフ」が「有効」の場合に有効になります。（☞ 34ページ）

Winter Mode（冬期モード）

本機を4℃以下の低温環境で使用するとき、映像の品質を維持するために設定します。

設定値
Off：通常のスタンバイ動作をします。
On：スタンバイ時に映像をミュートし、ディスプレイ本体の内部温度が0℃以下になるとバックライトを点灯して温度低下を防止します。内部温度が10℃以上になるとバックライトは消灯します。

本機能を「On」に設定すると、スタンバイにしたときに、下のメッセージが表示されます。

Winter mode is active.

お知らせ
- 本機能を「On」に設定して使用している間は、電源コードをコンセントから抜かないでください。
- 本機能を「On」に設定して使用している間は、スタンバイ時の消費電力が100W程度になります。
- 4℃より上の環境で使用するときは本機能を「Off」に設定してください。

ボタン操作制限、リモコン操作制限の設定を標準値に戻すには

「Button lock」「Remocon User level」の設定を行ない、リモコンと本体後面のボタンで本機の操作ができなくなったときに、設定を「Off」に戻し操作ができるようにします。

本体のボタン [−/▼] とリモコン R を同時に5秒以上押す

「Shipping」メニューを表示した後、表示が消えロックが解除されます。

Shipping
YES　NO

- 「Button lock」「Remocon User level」の設定が「Off」に戻ります。

工場出荷時の設定に戻すには

「画質の調整」「音声の調整」「初期設定」「画面位置/サイズ」「テクニカル」「オプション」メニューの設定、調整値を以下の操作で工場出荷時の状態に戻します。

	リモコン操作	本体操作
1	SET UP 押して「初期設定」メニュー画面を表示する。	MENU を数回押す
2	① 押して「表示言語切換」を選択する。 ② 3秒以上押す。	−/▼ または +/▲ を押す。
3	① 押して「Shipping」を選択する。 ② 押して「Shipping」画面を表示する。	ENTER を5秒以上押す。
4	① 押して「YES」を選択する。 ② 押す。	+/▲ ❶ 押す。 ENTER ❷ 押す。
5	⏻/I 10秒以上待った後、本体の電源（⏻/I）スイッチを押して電源を切る。	

表示可能な入力信号

PC信号　　　　＊：表示可能な入力信号

	信号名	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	RGB IN (Dot clock (MHz))	PC IN (Dot clock (MHz))	DVI-D IN (Dot clock (MHz))	HDMI1 HDMI2
1	640x400@70Hz	31.46	70.07	＊(25.17)	＊(25.17)	＊(25.17)	
2	640x400@85Hz	37.86	85.08	＊(31.5)	＊(31.5)	＊(31.5)	
3	640x480@60Hz	31.43	59.88	＊(25.15)	＊(25.15)	＊(25.15)	
4	640x480@60Hz	31.47	59.94	＊(25.18)	＊(25.18)	＊(25.18)	＊
5	640x480@67Hz	35.00	66.67	＊(30.24)	＊(30.24)	＊(30.24)	
6	640x480@72Hz	37.86	72.81	＊(31.5)	＊(31.5)	＊(31.5)	
7	640x480@75Hz	37.50	75.00	＊(31.5)	＊(31.5)	＊(31.5)	
8	640x480@85Hz	43.27	85.01	＊(36.0)	＊(36.0)	＊(36.0)	
9	720x400@70Hz	31.47	70.08	＊(28.32)	＊(28.32)	＊(28.32)	
10	800x600@55Hz	34.50	55.38	＊(35.33)	＊(35.33)	＊(35.33)	
11	800x600@56Hz	35.16	56.25	＊(36.0)	＊(36.0)	＊(36.0)	
12	800x600@60Hz	37.88	60.32	＊(40.0)	＊(40.0)	＊(40.0)	＊
13	800x600@60Hz	38.00	60.51	＊(40.13)	＊(40.13)	＊(40.13)	
14	800x600@72Hz	48.08	72.19	＊(50.0)	＊(50.0)	＊(50.0)	
15	800x600@75Hz	46.88	75.00	＊(49.5)	＊(49.5)	＊(49.5)	
16	800x600@85Hz	53.67	85.06	＊(56.25)	＊(56.25)	＊(56.25)	
17	852x480@60Hz	31.47	59.94	＊(33.54)	＊(33.54)	＊(34.24)	
18	1,024x768@50Hz	39.55	50.00	＊(51.89)	＊(51.89)	＊(51.89)	
19	1,024x768@60Hz	48.36	60.00	＊(65.0)	＊(65.0)	＊(65.0)	＊
20	1,024x768@60Hz	48.50	60.02	＊(64.99)	＊(64.99)	＊(65.18)	
21	1,024x768@70Hz	56.48	70.07	＊(75.0)	＊(75.0)	＊(75.0)	
22	1,024x768@75Hz	60.24	74.93	＊(80.0)	＊(80.0)	＊(80.0)	
23	1,024x768@75Hz	60.02	75.03	＊(78.75)	＊(78.75)	＊(78.75)	
24	1,024x768@75Hz	61.01	75.70	＊(80.05)	＊(80.05)	＊(81.0)	
25	1,024x768@85Hz	68.68	85.00	＊(94.5)	＊(94.5)	＊(94.5)	
26	1,024x768@120Hz	97.55	119.99		＊(115.5)	＊(115.5)	
27	1,066x600@60Hz	37.64	59.94	＊(53.0)	＊(53.0)	＊(53.0)	
28	1,152x864@60Hz	53.70	60.00	＊(81.62)	＊(81.62)	＊(81.62)	
29	1,152x864@75Hz	67.50	75.00	＊(108.0)	＊(108.0)	＊(108.0)	
30	1,152x900@65Hz	61.20	65.20	＊(92.0)	＊(92.0)	＊(92.0)	
31	1,152x900@66Hz	61.85	66.00	＊(94.5)	＊(94.5)	＊(94.5)	
32	1,152x900@75Hz	71.40	75.60	＊(105.1)	＊(105.1)	＊(105.1)	
33	1,280x768@60Hz	47.78	59.87	＊(79.50)	＊(79.50)	＊(79.50)	
34	1,280x800@50Hz	41.20	50.00	＊(68.55)	＊(68.55)	＊(68.55)	
35	1,280x960@60Hz	60.00	60.00	＊(108.0)	＊(108.0)	＊(108.0)	
36	1,280x960@85Hz	85.94	85.00	＊(148.5)	＊(148.5)	＊(148.5)	
37	1,280x1,024@50Hz	52.70	50.00	＊(89.38)	＊(89.38)	＊(89.38)	
38	1,280x1,024@60Hz	63.34	59.98	＊(108.18)	＊(108.18)	＊(108.18)	
39	1,280x1,024@60Hz	63.90	60.00	＊(107.35)	＊(107.35)	＊(107.35)	
40	1,280x1,024@60Hz	63.37	60.01	＊(107.5)	＊(107.5)	＊(107.5)	
41	1,280x1,024@60Hz	63.74	60.02	＊(108.1)	＊(108.1)	＊(108.1)	
42	1,280x1,024@60Hz	63.98	60.02	＊(108.0)	＊(108.0)	＊(108.0)	＊
43	1,280x1,024@60Hz	63.79	60.18	＊(108.19)	＊(108.19)	＊(108.19)	
44	1,280x1,024@66Hz	70.66	66.47	＊(119.84)	＊(119.84)	＊(119.84)	
45	1,280x1,024@75Hz	79.98	75.02	＊(135.0)	＊(135.0)	＊(135.0)	
46	1,280x1,024@76Hz	81.13	76.11	＊(135.0)	＊(135.0)	＊(135.0)	
47	1,280x1,024@85Hz	91.15	85.02		＊(157.5)	＊(157.5)	
48	1,360x768@60Hz	47.71	60.02	＊(85.5)	＊(85.5)	＊(85.5)	
49	1,366x768@50Hz	39.55	50.00	＊(69.92)	＊(69.92)	＊(69.92)	
50	1,366x768@60Hz	48.36	60.00	＊(86.71)	＊(86.71)	＊(87.44)	
51	1,400x1,050@60Hz	65.12	59.91	＊(121.38)	＊(121.38)	＊(122.43)	
52	1,400x1,050@60Hz	65.32	59.98	＊(121.75)	＊(121.75)	＊(121.75)	
53	1,400x1,050@60Hz	65.35	60.12	＊(121.81)	＊(121.81)	＊(121.85)	
54	1,400x1,050@75Hz	82.28	74.87	＊(156.0)	＊(156.0)	＊(156.0)	
55	1,600x1,200@60Hz	75.00	60.00	＊(162.0)	＊(162.0)	＊(162.0)	
56	1,920x1,080@60Hz	67.50	60.00	＊(148.5)	＊(148.5)	＊(148.5)	
57	1,920x1,200@60Hz	74.04	59.95		＊(154.0)	＊(154.0)	
58	Macintosh13" (640x480)	35.00	66.67	＊(30.24)	＊(30.24)	＊(30.24)	
59	MacintoshLC13" (640x480)	34.97	66.60	＊(31.33)	＊(31.33)	＊(31.33)	
60	Macintosh16" (832x624)	49.72	74.55	＊(57.28)	＊(57.28)	＊(57.28)	
61	Macintosh19" (1,024x768)	60.24	75.08	＊(80.0)	＊(80.0)	＊(80.0)	
62	Macintosh21" (1,152x870)	68.68	75.06	＊(100.0)	＊(100.0)	＊(100.0)	
63	Macintosh II (1,280x1,024)	80.00	75.00	＊(134.4)	＊(134.4)	＊(135.2)	

表示可能な入力信号

コンポーネント信号　　　＊：表示可能な信号

	信号名	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	COMPONENT IN (Dot clock (MHz))	DVI-D IN (Dot clock (MHz))	HDMI1 HDMI2
1	525(480)/60i	15.73	59.94	＊ (13.5)	＊ (27.0)	＊
2	525(480)/60p	31.47	59.94	＊ (27.0)	＊ (27.0)	＊
3	625(575)/50i	15.63	50.00	＊ (13.5)		
4	625(576)/50i	15.63	50.00		＊ (27.0)	＊
5	625(575)/50p	31.25	50.00	＊ (27.0)		＊
6	625(576)/50p	31.25	50.00		＊ (27.0)	＊
7	750(720)/60p	45.00	60.00	＊ (74.25)	＊ (74.25)	＊
8	750(720)/50p	37.50	50.00	＊ (74.25)	＊ (74.25)	＊
9	1,125(1,080)/60p	67.50	60.00	＊ (148.5)※1	＊ (148.5)	＊
10	1,125(1,080)/60i	33.75	60.00	＊ (74.25)※1	＊ (74.25)	＊
11	1,125(1,080)/50p	56.25	50.00	＊ (148.5)※1	＊ (148.5)	＊
12	1,125(1,080)/50i	28.13	50.00	＊ (74.25)※1	＊ (74.25)	＊
13	1,125(1,080)/24sF	27.00	48.00	＊ (74.25)※2		
14	1,125(1,080)/30p	33.75	30.00	＊ (74.25)※1	＊ (74.25)	＊
15	1,125(1,080)/25p	28.13	25.00	＊ (74.25)※1	＊ (74.25)	＊
16	1,125(1,080)/24p	27.00	24.00	＊ (74.25)※1	＊ (74.25)	＊

※1　SMPTE 274M準拠。　　※2 SMPTE RP211準拠。

ビデオ信号（VIDEO）

	信号名	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）
1	NTSC	15.73	59.94
2	PAL	15.63	50.00
3	PAL60	15.73	59.94
4	SECAM	15.63	50.00
5	NTSC 4.43	15.73	59.94
6	PAL N	15.63	50.00
7	PAL M	15.73	59.94

修理を依頼される前に…もう一度次の点をお調べください。

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
画面に光らない点がある	●液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があり、これは故障ではありません。	—
電源が入らない	●コンセントから電源プラグが外れていませんか。	18
電源が自動的に切れる	●「初期設定」メニューの「DPMS機能」、「無信号電源オフ」または「無操作自動オフ」が「オン（有効）」に設定されていませんか。	33・34
リモコンで操作できない	●電池が消耗していませんか。電池は正しく入っていますか。 ●リモコン受信部に外光や蛍光灯の強い光が当っていませんか。 ●本機専用のリモコンを使用していますか。（他のリモコンでは動作しません） ●オプションメニューの「Remocon User level」設定を「Off」以外にしていませんか。	10 — — 40
本機から時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化によりキャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他には影響ありません。	—
映像が出るまでに時間がかかる	●本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたとき、入力を切り換えたときに映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	—
画面にはん点が出る	●自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波を受けていませんか。	—
色あいが悪い、色が薄い	●色の濃さ、色あいの調整がずれていませんか。（映像の調整値をご確認ください。）	29
色模様が出たり色が消える	●他の映像機器から影響（妨害電波）を受けていませんか。本機の設置場所を変えると良化することもあります。	—
ズームにしたとき画面の上または下が欠ける	●映像の画面位置調整をずらしたままになっていませんか。画面位置の調整をしてください。	26・27
ズームにしたとき画面の上下に映像の出ない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマサイズのソフトなど）のときは、画面の上下に映像のない部分ができることがあります。	22・23
映像の輪郭がチラチラする	●パネルの駆動方式による特性上、動きのある映像部分で輪郭がチラチラするように見えることがありますが、故障ではありません。	—
内部から音がする	●電源を入れると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合があります。故障ではありませんので、ご了承ください。 ●本機は内部の空気を循環させるためのファンを内蔵しています。使用中はファンの回転音が発生します。故障ではありませんので、ご了承ください。	— —
色が極端に悪い	●コンポーネント入力切換の「色差ビデオ」、「RGB」は正しく選択されていますか。	33
本体のボタンで操作できない	●オプションメニューの「Button lock」設定を「Off」以外にしていませんか。	40

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は……
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼されるとき

45 ページ「修理を依頼される前に」の表や、組み合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体１年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この液晶ディスプレイの補修用性能部品を、製造打ち切り後8 年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

修理を依頼されるときご連絡いただきたい内容	
ご氏名	
ご住所	付近の見取り図、目印など。
電話番号	呼び出しでもけっこうです。
製品名・品番 お買い上げ日	お手もとの保証書をご覧ください。
故障または異常の内容	詳しくお願いします。
訪問ご希望日	

仕様

	項目	TH-42LFP30J（42V 型）※	TH-47LFP30J（47V 型）※
本体	品　　　番	TH-42LFP30J（42V 型）※	TH-47LFP30J（47V 型）※
	種　　　類	ハイビジョン液晶ディスプレイ	
	使 用 電 源	AC100 V ±10 %　50 Hz ／ 60 Hz	
	消 費 電 力	250 W	300 W
		本 体 電 源 「切」 時　約 0.1 W	本 体 電 源 「切」 時　約 0.1 W
		リモコンで電源「切」時 約 0.1 W（待機電力低減設定「オン」） 約 0.2 W（待機電力低減設定「オフ」） 冬期モード使用時 約 40 W（バックライト消灯時） 約 80 W（バックライト点灯時）	リモコンで電源「切」時 約 0.1 W（待機電力低減設定「オン」） 約 0.2 W（待機電力低減設定「オフ」） 冬期モード使用時 約 40 W（バックライト消灯時） 約 100 W（バックライト点灯時）
	液晶 ディスプレイパネル	IPSパネル	
		42V 型※（アスペクト比16：9）	47V 型※（アスペクト比16：9）
	画 面 寸 法	幅 93.0 cm　高さ 52.3 cm　対角 106.7 cm	幅 103.9 cm　高さ 58.4 cm　対角 119.2 cm
	画　素　数	2,073,600画素（水平1,920×垂直1,080） ［ドット数5,760×1,080］	
	動作使用条件	温度：0 ℃～ 40 ℃（冬期モード使用時 −20 ℃～ 40 ℃）	
	ビデオ入力端子 AV IN	VIDEO　BNC接栓　1.0 V [p-p] (75 Ω) AUDIO L-R　RCAピンジャック×2　0.5 V [rms]	
	HDMI入力端子 HDMI1・HDMI2	TYPE Aコネクター×2	
	コンポーネントビデオ/RGB入力端子 COMPONENT/RGB IN	G/Y　BNC接栓　1.0 V [p-p] (75 Ω)　同期信号を含む $B/P_B/C_B$　BNC接栓　0.7 V [p-p] (75 Ω) $R/P_R/C_R$　BNC接栓　0.7 V [p-p] (75 Ω) AUDIO L-R　RCAピンジャック×2　0.5 V [rms]	
	デジタルRGB入力端子 DVI-D IN	DVI-D 24ピン　DVI Revision 1.0準拠　HDCP 1.1対応 AUDIO　M3ジャック　0.5 V [rms]　PC INと共用	
	パソコン入力端子 PC IN	ミニD-sub 15ピン SXGA対応：マルチスキャン方式（DDC2B対応） ＊対応周波数：水平30 kHz ～ 110 kHz　垂直48 Hz ～ 120 Hz （但し表示ドット数が水平あるいは、垂直画素数を超える信号は簡易表示） G　1.0 V [p-p] (75 Ω)　同期信号を含む 　0.7 V [p-p] (75 Ω)　非同期信号時 B　0.7 V [p-p] (75 Ω) R　0.7 V [p-p] (75 Ω) HD/VD　1.0 ～ 5.0 V [p-p]（ハイインピーダンス） AUDIO　M3ジャック　0.5 V [rms]　DVI-D INと共用	
	シリアル端子 SERIAL	外部制御用端子 D-sub 9ピン　RS-232C準拠	
	外部スピーカー端子 EXT SP	8 Ω、10 W [5 W ＋ 5 W]（10 % THD）JEITA	
	外 形 寸 法	幅 104.9 cm　高さ 64.2 cm　奥行 15.8 cm	幅 116.2 cm　高さ 70.6cm　奥行 15.8 cm
	質　　　量	約　38.0 kg	約　45.0 kg
	キャビネット材質	前面・側面：アルミ、背面プレート：鉄	

	項目	内容
リモコン	品　　　番	N2QAYB000535
	使 用 電 源	DC 3 V（単3形乾電池2コ）
	操 作 距 離	約 7 m以内（液晶ディスプレイ正面距離）
	使 用 範 囲	受信部左右：30° 以内、受信部上下：20° 以内
	質　　　量	約 100 g（乾電池含む）

※ ディスプレイの V 型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
● 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。
本機を使用できるのは、日本国内のみで外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)